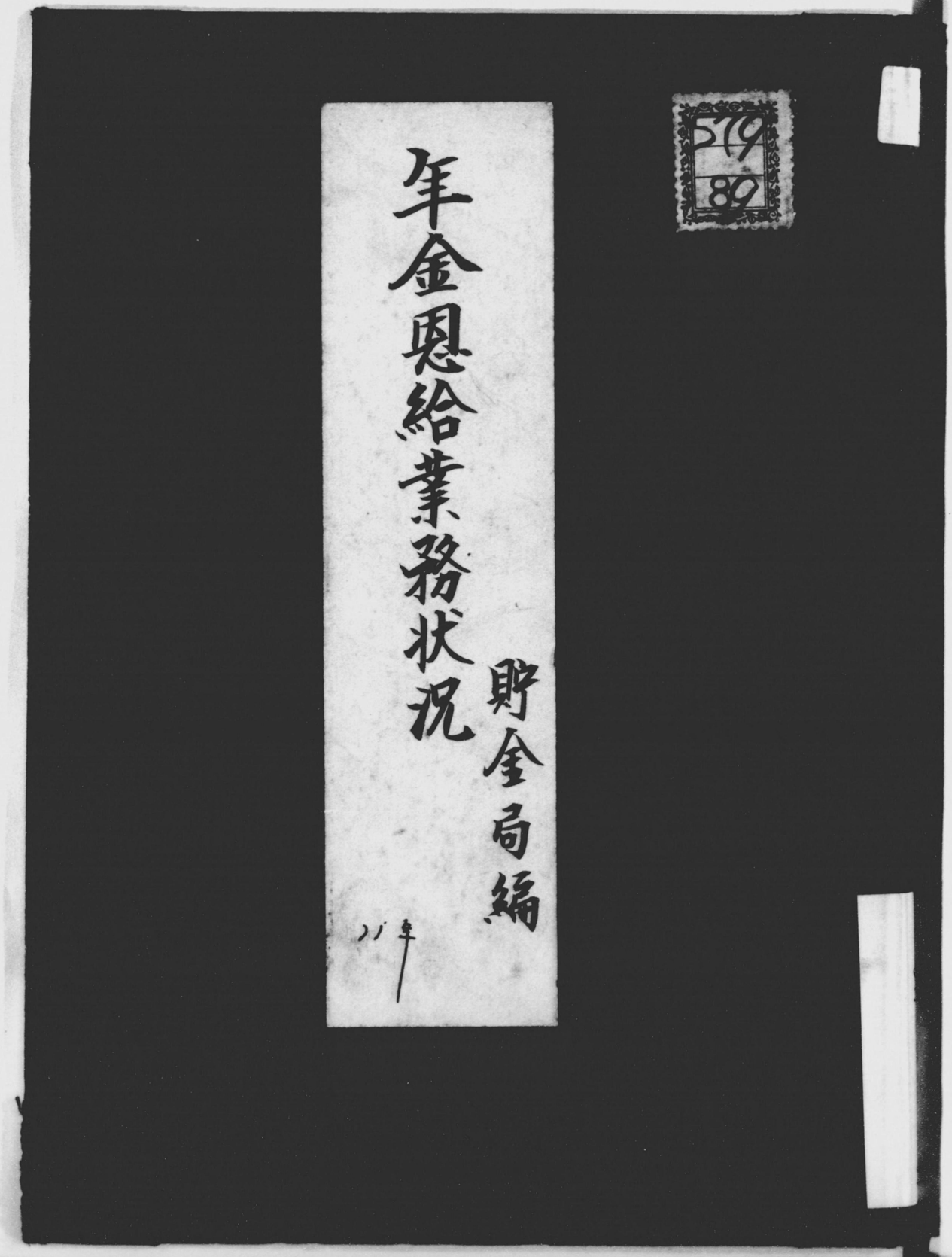


579
89

0007384000

0007384-000

５７９－８９

年金恩給業務状況

貯金局・編

貯金局

昭１１年３月調

昭１１

ABH

579
85

昭和十一年三月調

年金恩給業務状況

貯金局

年金恩給業務狀況

目次

第一章　年金恩給事務……一
第二章　年金恩給支給制度ノ大要……三
　第一節　發達概況……三
　第二節　年金恩給支給規則ノ制定……三
　第三節　支給手續ノ內容……三
第三章　年金恩給業務ノ狀況……六
　第一節　新規受給者……六
　第二節　一時給與金……二〇
　第三節　受給權消滅……二五
　第四節　支給停止及解除……二八

發行所寄贈本

第五節　給與金振替預入……四四
第六節　海外送金……四九
第四章　年金恩給業務ニ關スル施設事項……五二
第一節　改良事項……五五
第二節　處理事項……六〇
第三節　訴訟判例……六四

年金恩給業務狀況

第一章　年金恩給支給事務

第一節　沿革

國庫ノ支辨ニ屬スル年金恩給ノ支給ニ關スル事務ヲ全國都鄙ニ普及セル郵便官署ヲシテ取扱ハシメ且年金恩給ト郵便貯金トノ間ニ聯絡ノ途ヲ拓クハ獨リ受給者ノ利便ヲ增進シ貯蓄思想ノ涵養ニ稗益スル所多大ナルノミナラス行政上ノ手續ヲ省略シ經費ヲ節約スルコト尠少ナラサルモノアリ加之從來年金恩給ノ支拂ハ之ヲ本支金庫ニ限リ其ノ數僅カ五百二十箇所ニ過キサルヲ以テ支給期毎ニ給與金受領者ヲシテ多大ノ煩勞ト時間ヲ徒費セシメタルコト尠カラス然ルニ郵便官署ハ全國各地ニ普及シ其ノ數八千餘現在ハ一萬二千餘箇所ニシテ實ニ金庫ノ十六倍卽チ金庫ノ五十方里ニ對シ一箇所ナルニ反シ郵便官署ハ三方里ニ付一箇所ノ割合ニ當レルノミナラス郵便官署ニ於テハ夙ニ郵便爲替貯金等ノ取扱ニ依リ現金受拂事務ニ慣熟シ且相互脈絡相關聯シテ資金ノ運轉最モ圓滿敏捷ニ處理シ得ルヲ以テ之カ支給事務ヲ郵便官署ノ所管ニ移スハ蓋シ最モ妥當ノ處置ト謂フヘキナリ故ニ之カ實行ニ關シテハ從來幾多攻究セラレタル所ナリシモ容易ニ其ノ實施ヲ見ルノ機運ニ達セサリシカ明治四十二年行政整理ノ議アルニ際シ茲ニ本件ハ其ノ主要ナル事項ノ一ニ加ヘラ

レ之カ實行ニ關スル調査大ニ其ノ歩ヲ進メ遂ニ內務大藏遞信三省ノ間ニ協議整ヒ諸般ノ規定改正等亦著々進捗スルト同時ニ年金恩給ニ關スル豫算ハ明治四十三年度ヨリ遞信省所管トシテ總豫算ニ編成シ可決確定ヲ見ルニ至リ次テ同年三月十六日勅令第二十四號ヲ以テ郵便貯金局官制ニ改正ヲ加ヘラレ同局事務中ニ年金恩給ノ給與ニ關スル事務ヲ追加シ同時ニ又勅令第二十五號ヲ以テ國庫ノ支辨ニ屬スル年金恩給遺族扶助料及退隱料ノ支給ニ關スル事務ハ遞信省統監府臺灣總督府關東都督府及樺太廳ノ所管ニ屬スル郵便官署ヲシテ遞信大臣ノ定ムル支給手續ニ依リ之ヲ取扱ハシメ且其ノ支拂ニ關シテハ歲入金歲出金竝歲入歲出外現金ノ交互振替及繰替受拂ヲ爲スヲ得ルコトヲ定メ更ニ同月十七日年金恩給支給規則及同取扱規程等ノ發布アリ續テ年金令及恩給法規等ノ改正亦夫々發表セラルル等所管變更ニ伴フ諸般ノ事項ハ全ク完備ヲ遂クルニ至リタルヲ以テ茲ニ始メテ明治四十三年四月一日ヨリ郵便官署ニ於テ之カ支給事務ノ取扱ヲ開始スルニ至レリ爾來受給者ハ其ノ所在地郵便局ニ於テ最モ簡單ナル手續ノ下ニ現金ヲ受領シ或ハ證書ヲ寄託シテ郵便貯金ニ振替預入シ得ル等從來未タ曾テ見サリシ利便ニ浴シ地方廳及本支金庫ハ爲ニ多大ノ勞力ト經費トヲ節約スルヲ得郵便官署モ亦所管變更ノ趣旨ニ鑑ミ益々之カ取扱ヲ平易簡捷ニシテ以テ其ノ便益ノ增進ヲ期セリ

尙南洋廳管內ハ邦人ノ移住者逐年增加シ從テ年金恩給受給者モ亦相應增加セルニ依リ年金恩給支給事務開始ノ必要ヲ認メ大正十四年四月勅令第百二十二號ヲ以テ年金恩給支給令ヲ改正シ同廳所管ニ屬スル郵便官署ヲシテ遞信大臣ノ定ムル支給手續ニ依リ之カ支給事務ヲ取扱ハシムルコトトシ同月八日ヨリ實施セラルルニ至レリ

第二節　發達概況

我國ニ於ケル恩給制度ハ明治八年制定ノ陸軍武官傷痍扶助概則及海軍退隱令ニ淵源シ勳章年金ノ制度ハ明治十年ノ勳等年金令ニ始マレルモノニシテ其ノ給與金ノ支給事務ハ最初內務省ニ屬セシカ幾許モナクシテ大藏省ニ移管シ更ニ明治四十三年度以降遞信省ニ移管セラレタリ而シテ明治八年度ニ於ケル受給者ハ恩給受給者ノミニシテ僅々百五十八人明治十年度ニ至リ勳章年金受給者ヲ生シタルモ恩給ト合セテ尙僅ニ三百二十二人ニ過キサリシカ年ヲ經ルニ從ヒ漸次其ノ數ヲ增加シ明治十七年度以降ニ於テハ文官恩給受給者ヲ生シ其ノ後學校職員退隱料及巡査看守退隱料等ノ受給者相加ハリ殊ニ日淸日露ノ二大戰役ノ結果非常ノ膨脹ヲ來シ明治三十九年度ニ於テハ受給者總數三十萬人ヲ超エ其ノ支給年額ハ殆ント三千萬圓ニ達セリ其後受給者ハ一時減少ヲ見タルコトアルモ支給年額ト共ニ累年遞增シ大正九年度ニ於テハ受給者總數三十六萬七千餘人其ノ支給年額ハ同年法律第十號ニ依リ年額更正增額ノ結果實ニ七千餘萬圓ノ巨額ニ達シ尙大正十二年度ニ於テハ同年法律第四十八號ヲ以テ新ニ制定セラレタル恩給法實施ノ結果受給者總數三十八萬九千餘人之カ支給年額ハ一躍一億四百餘萬圓ノ巨額ヲ算シ嗣後逐年著シキ增加ヲ示シツツアリタルヲ以テ之

カ累増ヲ防止シ財政上ノ負擔輕減ヲ圖ルト共ニ特殊的受給者ノ救濟及法ノ不備不當ノ點ヲ整理スル爲昭和八年四月法律第五十號ヲ以テ恩給法ニ改正ヲ加ヘラレ同年十月一日ヨリ實施ヲ見ルニ至レリ因ニ昭和九年度ニ於ケル狀況ハ新ニ改正法ニ依リ創設セラレタル傷病年金ノ受給者ヲ加ヘ受給者四十六萬四千餘人支給年額一億六千五百八十八萬五千餘圓トス今左ニ年金恩給支給ニ關スル數種ノ統計ヲ揭記シ以テ本業務ノ狀況ヲ知ルニ便セム

年金恩給受給者現在人員及年額比較表（△印ハ減ヲ示ス）

年度	人員	年額		前年年度ニ比シ増減	
		円		人員	金額
明治八年度	一五八人	五、一六九	人		
九年度	一五九	五、二三二			
十年度	三二二	四四、九九七		一六三	三九、七六五
十一年度	二、五五〇	一三〇、九五五		二、二二八	八五、九五八
十二年度	三、七〇一	二八七、九一三		一、一五一	一五六、九五八
十三年度	四、六〇八	三〇九、三〇二		九〇七	二一、三八九
十四年度	四、五九六	三〇〇、四二七	△	一二	八、八七五
十五年度	四、五九九	二八九、四〇九		三	一一、〇一八
十六年度	四、五五五	二八四、九一七	△	四四	四、四九二
十七年度	四、五四七	二八六、〇二〇	△	八	一、一〇三
十八年度	五、〇八七	二九二、六四九		五四〇	六、六二九
十九年度	五、二九四	三一三、五五六		二〇七	二、九〇七
二十年度	五、五四一	三四〇、八六七		二四七	二七、三一一
二十一年度	五、八七八	三八九、〇四九		三三七	四八、一八二
二十二年度	六、五一一	四九七、三一八		六三三	一〇八、二六九
二十三年度	七、二二二	六一六、〇六二		七一一	一一八、七四四
二十四年度	八、六八六	八四一、七八九		一、四六四	二二五、七二七
二十五年度	一〇、四〇九	一、〇四四、五六〇		一、七二三	二〇二、七七一
二十六年度	一三、一〇五	一、三七六、四三〇		二、六九六	三三一、八七〇
二十七年度	一五、四八七	一、六〇八、九二〇		二、三八二	二三二、四九〇
二十八年度	二一、九一八	二、三四九、九六二		六、四三一	七四一、〇四二
二十九年度	三五、四八六	三、〇六一、〇一九		一三、五六八	一一一、〇五七
三十年度	四〇、九七五	三、三八九、六二六		五、四八九	三二八、六〇七
三十一年度	四三、六八五	三、六七二、六一七		二、七一〇	二八二、九九一
三十二年度	四七、九三五	四、〇九三、九九五		四、二五〇	四二一、三七八
三十三年度	五一、〇六七	四、三五三、三七六		三、一三二	二五九、三八一
三十四年度	五五、〇二九	四、七五二、九四七		三、九六二	三九九、五七一
三十五年度	五九、三一五	五、三四三、八三七		四、二八六	五九〇、八九〇

年度	受渡口数	払渡金額	前年度ニ比シ増減 口数	前年度ニ比シ増減 金額
明治八年度	口	円	口	円
九年度	一、七四九	一、七四九、〇七〇		
十年度	三、〇〇四	三、〇〇四、七五〇	一、二五五	一、二五五、七八〇
十一年度	四、四〇六	四、四〇六、〇〇〇	一、四〇二	一、四〇二、二五〇
十二年度	四、六〇〇	四、六〇〇、〇〇〇	一九四	一九四、〇〇〇
十三年度	四、八〇〇	四、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
十四年度	五、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
十五年度	五、二〇〇	五、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
十六年度	五、四〇〇	五、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
十七年度	五、六〇〇	五、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
十八年度	五、八〇〇	五、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
十九年度	六、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二十年度	六、二〇〇	六、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二十一年度	六、四〇〇	六、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二十二年度	六、六〇〇	六、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二十三年度	六、八〇〇	六、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二十四年度	七、〇〇〇	七、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二十五年度	七、二〇〇	七、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二十六年度	七、四〇〇	七、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二十七年度	七、六〇〇	七、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二十八年度	七、八〇〇	七、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二十九年度	八、〇〇〇	八、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
三十年度	八、二〇〇	八、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
三十一年度	八、四〇〇	八、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
三十二年度	八、六〇〇	八、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
三十三年度	八、八〇〇	八、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
三十四年度	九、〇〇〇	九、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
三十五年度	九、二〇〇	九、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
三十六年度	九、四〇〇	九、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
三十七年度	九、六〇〇	九、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
三十八年度	九、八〇〇	九、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
三十九年度	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
四十年度	一〇、二〇〇	一〇、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
四十一年度	一〇、四〇〇	一〇、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
四十二年度	一〇、六〇〇	一〇、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
四十三年度	一〇、八〇〇	一〇、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
四十四年度	一一、〇〇〇	一一、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
四十五年度	一一、二〇〇	一一、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
四十六年度	一一、四〇〇	一一、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
四十七年度	一一、六〇〇	一一、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
四十八年度	一一、八〇〇	一一、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
四十九年度	一二、〇〇〇	一二、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
五十年度	一二、二〇〇	一二、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
五十一年度	一二、四〇〇	一二、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
五十二年度	一二、六〇〇	一二、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
五十三年度	一二、八〇〇	一二、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
五十四年度	一三、〇〇〇	一三、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
五十五年度	一三、二〇〇	一三、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
五十六年度	一三、四〇〇	一三、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
五十七年度	一三、六〇〇	一三、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
五十八年度	一三、八〇〇	一三、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
五十九年度	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
六十年度	一四、二〇〇	一四、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
六十一年度	一四、四〇〇	一四、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
六十二年度	一四、六〇〇	一四、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
六十三年度	一四、八〇〇	一四、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
六十四年度	一五、〇〇〇	一五、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
六十五年度	一五、二〇〇	一五、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
六十六年度	一五、四〇〇	一五、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
六十七年度	一五、六〇〇	一五、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
六十八年度	一五、八〇〇	一五、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
六十九年度	一六、〇〇〇	一六、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
七十年度	一六、二〇〇	一六、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
七十一年度	一六、四〇〇	一六、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
七十二年度	一六、六〇〇	一六、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
七十三年度	一六、八〇〇	一六、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
七十四年度	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
七十五年度	一七、二〇〇	一七、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
七十六年度	一七、四〇〇	一七、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
七十七年度	一七、六〇〇	一七、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
七十八年度	一七、八〇〇	一七、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
七十九年度	一八、〇〇〇	一八、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
八十年度	一八、二〇〇	一八、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
八十一年度	一八、四〇〇	一八、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
八十二年度	一八、六〇〇	一八、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
八十三年度	一八、八〇〇	一八、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
八十四年度	一九、〇〇〇	一九、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
八十五年度	一九、二〇〇	一九、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
八十六年度	一九、四〇〇	一九、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
八十七年度	一九、六〇〇	一九、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
八十八年度	一九、八〇〇	一九、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
八十九年度	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
九十年度	二〇、二〇〇	二〇、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
九十一年度	二〇、四〇〇	二〇、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
九十二年度	二〇、六〇〇	二〇、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
九十三年度	二〇、八〇〇	二〇、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
九十四年度	二一、〇〇〇	二一、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
九十五年度	二一、二〇〇	二一、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
九十六年度	二一、四〇〇	二一、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
九十七年度	二一、六〇〇	二一、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
九十八年度	二一、八〇〇	二一、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
九十九年度	二二、〇〇〇	二二、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百年度	二二、二〇〇	二二、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百一年度	二二、四〇〇	二二、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百二年度	二二、六〇〇	二二、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百三年度	二二、八〇〇	二二、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百四年度	二三、〇〇〇	二三、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百五年度	二三、二〇〇	二三、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百六年度	二三、四〇〇	二三、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百七年度	二三、六〇〇	二三、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百八年度	二三、八〇〇	二三、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百九年度	二四、〇〇〇	二四、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百十年度	二四、二〇〇	二四、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百十一年度	二四、四〇〇	二四、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百十二年度	二四、六〇〇	二四、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百十三年度	二四、八〇〇	二四、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百十四年度	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百十五年度	二五、二〇〇	二五、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百十六年度	二五、四〇〇	二五、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百十七年度	二五、六〇〇	二五、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百十八年度	二五、八〇〇	二五、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百十九年度	二六、〇〇〇	二六、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百二十年度	二六、二〇〇	二六、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百二十一年度	二六、四〇〇	二六、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百二十二年度	二六、六〇〇	二六、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百二十三年度	二六、八〇〇	二六、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百二十四年度	二七、〇〇〇	二七、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百二十五年度	二七、二〇〇	二七、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百二十六年度	二七、四〇〇	二七、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百二十七年度	二七、六〇〇	二七、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百二十八年度	二七、八〇〇	二七、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百二十九年度	二八、〇〇〇	二八、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百三十年度	二八、二〇〇	二八、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百三十一年度	二八、四〇〇	二八、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百三十二年度	二八、六〇〇	二八、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百三十三年度	二八、八〇〇	二八、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百三十四年度	二九、〇〇〇	二九、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百三十五年度	二九、二〇〇	二九、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百三十六年度	二九、四〇〇	二九、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百三十七年度	二九、六〇〇	二九、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百三十八年度	二九、八〇〇	二九、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百三十九年度	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百四十年度	三〇、二〇〇	三〇、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百四十一年度	三〇、四〇〇	三〇、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百四十二年度	三〇、六〇〇	三〇、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百四十三年度	三〇、八〇〇	三〇、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百四十四年度	三一、〇〇〇	三一、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百四十五年度	三一、二〇〇	三一、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百四十六年度	三一、四〇〇	三一、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百四十七年度	三一、六〇〇	三一、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百四十八年度	三一、八〇〇	三一、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百四十九年度	三二、〇〇〇	三二、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百五十年度	三二、二〇〇	三二、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百五十一年度	三二、四〇〇	三二、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百五十二年度	三二、六〇〇	三二、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百五十三年度	三二、八〇〇	三二、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百五十四年度	三三、〇〇〇	三三、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百五十五年度	三三、二〇〇	三三、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百五十六年度	三三、四〇〇	三三、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百五十七年度	三三、六〇〇	三三、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百五十八年度	三三、八〇〇	三三、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百五十九年度	三四、〇〇〇	三四、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百六十年度	三四、二〇〇	三四、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百六十一年度	三四、四〇〇	三四、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百六十二年度	三四、六〇〇	三四、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百六十三年度	三四、八〇〇	三四、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百六十四年度	三五、〇〇〇	三五、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百六十五年度	三五、二〇〇	三五、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百六十六年度	三五、四〇〇	三五、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百六十七年度	三五、六〇〇	三五、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百六十八年度	三五、八〇〇	三五、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百六十九年度	三六、〇〇〇	三六、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百七十年度	三六、二〇〇	三六、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百七十一年度	三六、四〇〇	三六、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百七十二年度	三六、六〇〇	三六、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百七十三年度	三六、八〇〇	三六、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百七十四年度	三七、〇〇〇	三七、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百七十五年度	三七、二〇〇	三七、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百七十六年度	三七、四〇〇	三七、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百七十七年度	三七、六〇〇	三七、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百七十八年度	三七、八〇〇	三七、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百七十九年度	三八、〇〇〇	三八、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百八十年度	三八、二〇〇	三八、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百八十一年度	三八、四〇〇	三八、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百八十二年度	三八、六〇〇	三八、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百八十三年度	三八、八〇〇	三八、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百八十四年度	三九、〇〇〇	三九、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百八十五年度	三九、二〇〇	三九、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百八十六年度	三九、四〇〇	三九、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百八十七年度	三九、六〇〇	三九、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百八十八年度	三九、八〇〇	三九、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百八十九年度	四〇、〇〇〇	四〇、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百九十年度	四〇、二〇〇	四〇、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百九十一年度	四〇、四〇〇	四〇、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百九十二年度	四〇、六〇〇	四〇、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百九十三年度	四〇、八〇〇	四〇、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百九十四年度	四一、〇〇〇	四一、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百九十五年度	四一、二〇〇	四一、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百九十六年度	四一、四〇〇	四一、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百九十七年度	四一、六〇〇	四一、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百九十八年度	四一、八〇〇	四一、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
百九十九年度	四二、〇〇〇	四二、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百年度	四二、二〇〇	四二、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百一年度	四二、四〇〇	四二、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百二年度	四二、六〇〇	四二、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百三年度	四二、八〇〇	四二、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百四年度	四三、〇〇〇	四三、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百五年度	四三、二〇〇	四三、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百六年度	四三、四〇〇	四三、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百七年度	四三、六〇〇	四三、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百八年度	四三、八〇〇	四三、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百九年度	四四、〇〇〇	四四、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百十年度	四四、二〇〇	四四、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百十一年度	四四、四〇〇	四四、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百十二年度	四四、六〇〇	四四、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百十三年度	四四、八〇〇	四四、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百十四年度	四五、〇〇〇	四五、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百十五年度	四五、二〇〇	四五、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百十六年度	四五、四〇〇	四五、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百十七年度	四五、六〇〇	四五、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百十八年度	四五、八〇〇	四五、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百十九年度	四六、〇〇〇	四六、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百二十年度	四六、二〇〇	四六、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百二十一年度	四六、四〇〇	四六、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百二十二年度	四六、六〇〇	四六、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百二十三年度	四六、八〇〇	四六、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百二十四年度	四七、〇〇〇	四七、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百二十五年度	四七、二〇〇	四七、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百二十六年度	四七、四〇〇	四七、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百二十七年度	四七、六〇〇	四七、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百二十八年度	四七、八〇〇	四七、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百二十九年度	四八、〇〇〇	四八、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百三十年度	四八、二〇〇	四八、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百三十一年度	四八、四〇〇	四八、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百三十二年度	四八、六〇〇	四八、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百三十三年度	四八、八〇〇	四八、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百三十四年度	四九、〇〇〇	四九、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百三十五年度	四九、二〇〇	四九、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百三十六年度	四九、四〇〇	四九、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百三十七年度	四九、六〇〇	四九、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百三十八年度	四九、八〇〇	四九、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百三十九年度	五〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百四十年度	五〇、二〇〇	五〇、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百四十一年度	五〇、四〇〇	五〇、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百四十二年度	五〇、六〇〇	五〇、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百四十三年度	五〇、八〇〇	五〇、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百四十四年度	五一、〇〇〇	五一、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百四十五年度	五一、二〇〇	五一、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百四十六年度	五一、四〇〇	五一、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百四十七年度	五一、六〇〇	五一、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百四十八年度	五一、八〇〇	五一、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百四十九年度	五二、〇〇〇	五二、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百五十年度	五二、二〇〇	五二、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百五十一年度	五二、四〇〇	五二、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百五十二年度	五二、六〇〇	五二、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百五十三年度	五二、八〇〇	五二、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百五十四年度	五三、〇〇〇	五三、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百五十五年度	五三、二〇〇	五三、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百五十六年度	五三、四〇〇	五三、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百五十七年度	五三、六〇〇	五三、六〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百五十八年度	五三、八〇〇	五三、八〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百五十九年度	五四、〇〇〇	五四、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百六十年度	五四、二〇〇	五四、二〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百六十一年度	五四、四〇〇	五四、四〇〇、〇〇〇	二〇〇	二〇〇、〇〇〇
二百六十二年度	五四

大正元年度	二年度	三年度	四年度	五年度	六年度	七年度	八年度	九年度	十年度	十一年度	十二年度	十三年度	十四年度	十五年度	十六年度	十七年度	十八年度	十九年度	二十年度	二十一年度	二十二年度	二十三年度	二十四年度	二十五年度	二十六年度	二十七年度	二十八年度
四十四年度	四十三年度	四十二年度	四十一年度	四十年度	三十九年度	三十八年度	三十七年度	三十六年度	三十五年度	三十四年度	三十三年度	三十二年度	三十一年度	三十年度	二十九年度	二十八年度	二十七年度	二十六年度	二十五年度	二十四年度	二十三年度	二十二年度	二十一年度	二十年度	十九年度	十八年度	十七年度
一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—
二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—
二、六七九、一九四	二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—
二、七〇九、三〇七	二、六七九、一九四	二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—
二、七三九、四三二	二、七〇九、三〇七	二、六七九、一九四	二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—
二、七六九、七八六	二、七三九、四三二	二、七〇九、三〇七	二、六七九、一九四	二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—
二、七九九、二〇九	二、七六九、七八六	二、七三九、四三二	二、七〇九、三〇七	二、六七九、一九四	二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—
二、八二九、六三三	二、七九九、二〇九	二、七六九、七八六	二、七三九、四三二	二、七〇九、三〇七	二、六七九、一九四	二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—
二、八五九、三五六	二、八二九、六三三	二、七九九、二〇九	二、七六九、七八六	二、七三九、四三二	二、七〇九、三〇七	二、六七九、一九四	二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五

大正元年度	二年度	三年度	四年度	五年度	六年度	七年度	八年度	九年度	十年度	十一年度	十二年度	十三年度	十四年度	十五年度	十六年度	十七年度	十八年度	十九年度	二十年度	二十一年度	二十二年度	二十三年度	二十四年度	二十五年度	二十六年度	二十七年度	二十八年度
四十四年度	四十三年度	四十二年度	四十一年度	四十年度	三十九年度	三十八年度	三十七年度	三十六年度	三十五年度	三十四年度	三十三年度	三十二年度	三十一年度	三十年度	二十九年度	二十八年度	二十七年度	二十六年度	二十五年度	二十四年度	二十三年度	二十二年度	二十一年度	二十年度	十九年度	十八年度	十七年度
一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—	—
二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—	—
二、六七九、一九四	二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—	—
二、七〇九、三〇七	二、六七九、一九四	二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—	—
二、七三九、四三二	二、七〇九、三〇七	二、六七九、一九四	二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—	—
二、七六九、七八六	二、七三九、四三二	二、七〇九、三〇七	二、六七九、一九四	二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—	—
二、七九九、二〇九	二、七六九、七八六	二、七三九、四三二	二、七〇九、三〇七	二、六七九、一九四	二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—	—
二、八二九、六三三	二、七九九、二〇九	二、七六九、七八六	二、七三九、四三二	二、七〇九、三〇七	二、六七九、一九四	二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五	—
二、八五九、三五六	二、八二九、六三三	二、七九九、二〇九	二、七六九、七八六	二、七三九、四三二	二、七〇九、三〇七	二、六七九、一九四	二、六四九、〇八一	二、六一九、〇二三	二、五八八、九七三	二、五五八、一六〇	二、五二九、三四一	二、五〇一、四三二	二、四七三、九四六	二、四四六、四九四	二、四一九、〇五六	一、三八九、七五八	一、三五九、〇六一	一、三三〇、四〇四	一、三〇二、二一六	一、二七三、〇二八	一、二四三、八四〇	一、二一四、六五二	一、一八五、四六五	一、一六〇、五一六	一、一三四、五八〇	一、一〇三、八二七	一、〇八四、八八〇	一、〇五七、八八五

四年度	一、一七九、二五九	三四、〇七八、五四三	一八、七四三	一、一五〇、二三七
五年度	一、二〇一、一四六	三五、二九四、六八七	二一、八八七	一、二一六、一四四
六年度	一、二一三、五六四	三六、〇二五、五一六	一二、四一八	七三〇、八二九
七年度	一、二五五、〇五五	三七、四〇一、五三一	四一、四九一	一、三七六、〇一五
八年度	一、三二八、五二三	四〇、二四六、六三二	七三、四六八	二、八四五、一〇一
九年度	一、三二四、七一三	五四、一三七、七六六△	三、八一〇	一三、八九一、一三四
十年度	一、三〇八、二〇九	七二、三八八、七一〇△	一六、五〇四	一八、二五〇、九四四
十一年度	一、一一四、七七二	七四、七五三、七一九△	一九三、四三七	二、三六五、〇〇九
十二年度	一、三四四、七八八	八五、五九六、一五九	二三〇、〇一六	一〇、八四二、四四〇
十三年度	一、四三四、〇〇九	一二三、七七五、〇八六	八九、二二一	三八、一七八、九二七
十四年度	一、四八五、三一八	一二九、三三九、九七四	五一、三〇九	五、五六四、八八八
昭和元年度	一、五〇八、四六九	一三二、一六五、五四〇	二三、一五一	二、八六一、八三六
二年度	一、五九七、四九五	一三八、一六五、五四〇	八九、〇二六	五、九六三、七三〇
三年度	一、五五九、三六一	一四一、四六六、五八一△	三八、一三四	三、三〇一、〇四一
四年度	一、五七二、四一五	一四四、七二六、六五四	一三、〇五四	三、二六〇、〇七三
五年度	一、五九七、七七二	一四八、六六五、一〇二	二五、三五七	三、九三八、四四八
六年度	一、六二〇、二五七	一五二、九六九、七三五	二二、四八五	四、三〇四、六三三
七年度	一、六五四、四〇八	一五九、三九二、四〇〇	三四、一五一	六、四二二、六六五
八年度	一、六八一、一七六	一六三、二九二、五二三	二六、七六八	三、九〇〇、一二三

九年度	一、七〇四、三九三
	一六九、〇〇五、八七七
	二三、二一七
	五、七一三、三五四

備考　明治四十二年度マテハ拂渡口數不明ニ付掲記セス又明治四十三年度以降ノ拂渡口數金額ハ小切手ノ支出年度ニ依ル

昭和十年三月末年金恩給現在給與人員及年額種別比較表

（△印ハ減ヲ示ス）

種別	給與人員	給與年額	一人當金額	前年度ニ比シ増減 人員	前年度ニ比シ増減 金額
金鵄勲章年金	六三、一〇三人	一一、二四六、二〇〇円	一七八・二二円	三、八九六人	七一七、五〇〇円
旭日勲章年金	二、五五六	一五四、五〇七	六〇・四五	△一八五	一、一七〇
文官恩給	四六、二八〇	三一、〇五〇、四五二	六七〇・九三	七四〇	五一一、七九一
文官遺族扶助料	二二、〇六九	六、九六八、〇五六	三一五・七四	七〇二	二七七、七一六
陸軍々人恩給	一〇七、六四一	四九、一八九、六三六	四五六・九八△	一、四〇七	四、〇一八
陸軍々人遺族扶助料	七五、五三〇	一五、六六九、五四九	二〇七・四六△	三一六	一二六、〇八八
海軍々人恩給	七一、八〇七	二七、〇二二、三九〇	三七六・三二	六七九	二六五、六七六
海軍々人遺族扶助料	一七、二〇一	四、一六七、七八八	二四二・三〇	五九四	一五一、一三八
傷兵親族扶助料	七七	六、六〇二	八五・七四△	一	
教育職員恩給	一四、七五六	一〇、六九七、八五一	七二四・九八	四八八	四二五、四四四
教育職員遺族扶助料	三、九五九	一、三八〇、〇六四	三四八・五九	二七七	一〇八、〇四三
警察監獄職員恩給	二九、九二七	六、八九八、五七〇	二三〇・五一	五四八	一四一、二四〇

警察監獄職員遺族扶助料	七、六二六	九〇四、二〇七	一一八・五七	四四七	六八、三九六
待遇職員恩給	三三三	二一六、〇四二	六四八・七七	一三	一〇、三一二
待遇職員遺族扶助料	一三一	四八、一四〇	三六七・四八	一九	五、五六七
外國人恩給	二八	三四、五七〇	一、二三四・六四	一	△ 一、二〇〇
特別年金	一	三〇〇	三〇〇・〇〇	—	—
傷病年金	一、四五四	二三〇、五四三	一五八・五六	一、四五四	二三〇、五四三
合計	四六四、四七九	一六五、八八五、四六七	三五七・一四	七、九四九	三、一〇二、九六二

昭和九年度年金恩給拂渡高給與金種別比較表 (△印ハ減ヲ示ス)

種別	口數	金額	一口金額	前年度ニ比シ増減 口數	前年度ニ比シ増減 金額
金鵄勲章年金	一二四、一一九口	一一、四八一、三七五円	九二・五〇円	二、七〇九口	五三二、二三三円
旭日勲章年金	四、七七六	一五〇、二四三	三一・五二	△ 三二一	△ 一〇、八一一
文官恩給	一八二、五九七	三〇、七二〇、六〇八	一六八・二四	四、二三七	八三二、一九四
文官遺族扶助料	八六、八四二	六、九三四、三九三	七九・八五	三、三一八	三八〇、五二九
文官一時恩給	二、五五五	一、八三四、七〇九	七一八・〇九	五五	三一〇、九五四
陸軍々人恩給	四三一、七三三	四九、六八六、二一六	一一五・〇九	△ 五、四二七	四二七、四五四
陸軍々人遺族扶助料	三〇〇、四一七	一五、八一二、九四三	五二・六四	△ 二、一〇九	三九三、四三〇
陸軍々人一時恩給	一、〇六七	六二七、三七九	五八七・九八	一九二	一一三、三二一
海軍々人恩給	二八二、七一五	二七、二四八、五三六	九六・三八	△ 五四〇	四九一、一六四
海軍々人遺族扶助料	六七、三七九	四、一六八、七九五	六一・八七	二、三七七	二二五、七三五
海軍々人一時恩給	二六七	一六〇、四六一	六〇〇・八一	七七	四八、一〇八
傷兵親族扶助料	三二二	六、八五九	二一・三〇	三	△ 二六七
教育職員恩給	五六、七五五	一〇、五三五、六七〇	一八五・六三	四、〇二四	九五四、八三八
教育職員遺族扶助料	一五、三八八	一、三四五、七二八	八七・四五	一、一二六	一一四、六八〇
教育職員一時恩給	一七九	一三四、二二八	七四九・八八	△ 九一	△ 三〇、七四六
警察監獄職員恩給	一一三、二〇八	六、六三六、七九五	五八・六二	九、二二九	六八〇、四〇五
警察監獄職員遺族扶助料	二九、六六七	九一二、一〇二	三〇・七四	二、二七五	一一四、一一五
警察監獄職員一時恩給	五七四	一三三、一三七	二三一・九五	△ 一二	二一、三一〇
待遇職員恩給	一、二六七	二一七、六一〇	一七一・七五	一二四	三一、二一七
待遇職員遺族扶助料	四八八	四六、五六一	九五・四一	七五	六、八九三
待遇職員一時恩給	六八	五〇、七四三	七四六・二二	△ 七九	△ 五七、〇七六
傷病年金	一、九七九	一三七、九一三	六九・六九	—	—
傷病一時恩給	一	一〇八	一・〇八	—	—
外國人恩給	三六	二二、四六五	六二四・〇三	△ 五	△ 四、三四七
特別年金	四	三〇〇	七五・〇〇	—	—
合計	一、七〇四、三九三	一六九、〇〇五、八七七	九九・一六	二三、二一七	五、七一三、三五四

年金恩給拂渡口數累年比較表（△印ハ減ヲ示ス）

備考　一時恩給中ニハ恩給給與規則第二十三條第一項但書ノ分ヲ包含ス（以下同様）

年度	各局拂渡口數	郵便貯金＝振替貯金預入口數		計	比前年度＝比シ増減＝	同上割合
		證書貯金預入	郵便局預入			
明治四十三年度	一、〇四六、四八〇口	一〇、七八〇口	六二五口	一、〇五七、八五五口		
四十四年度	一、〇六九、五〇三	一五、〇七九	二二六	一、〇八四、八〇八	二六、九二三	〇・二五
大正元年度	一、〇八六、八七八	一六、八四〇	一〇二	一、一〇三、八二七	一九、〇一九	〇・一八
二年度	一、一二三、一七二	一八、三九〇	六三	一、一四一、六二五	三〇、七五三	〇・二八
三年度	一、一五四、九二一	一九、六〇五	四六	一、一七四、五七二	三三、九四七	〇・二九
四年度	一、一八八、九三七	二一、〇八九	四二	一、二〇九、〇六八	三四、四九六	〇・二九
五年度	一、二〇三、五五五	二一、八三〇	四一	一、二二五、三八五	一五、三一七	〇・一二
六年度	一、二一七、七九五	二二、四八五	四	一、二四〇、二八〇	一四、八九五	〇・一二
七年度	一、二三一、〇二四	二三、一五一	四	一、二五四、一七五	一三、八九五	〇・一一
八年度	一、二四三、九六九	二三、七四二	四	一、二六七、七一一	一二、九三六	〇・一〇
九年度	一、二五五、五三八	二四、六三八	四	一、二八〇、一七六	一二、四六五	〇・一〇
十年度	一、二六八、一八三	二五、一七四	四	一、二九三、三五七	一二、一八一	〇・〇九
十一年度	一、二八一、〇四〇	二六、〇八一	四	一、三〇七、一二一	一三、七六四	〇・一〇
十二年度	一、二九四、八〇四	二六、九二三	四	一、三二一、七二七	一四、六〇六	〇・一一
十三年度	一、三〇七、四八六	二七、八四二	四	一、三三五、三二八	一三、六〇一	〇・一〇
十四年度	一、三二一、〇九〇	二八、八〇四	四	一、三四九、八九四	一四、五六六	〇・一一
大正十五年度	一、三三四、四八四	二九、八〇四	四	一、三六四、二八八	一四、三九四	〇・一一
昭和二年度	一、三四六、九八〇	三〇、七五三	四	一、三七七、七三三	一二、九四五	〇・〇九
三年度	一、三五九、七四四	三一、八〇四	四	一、三九一、五四八	一三、八一五	〇・一〇
四年度	一、三七二、〇八六	三二、八〇四	四	一、四〇四、八九〇	一三、三四二	〇・一〇
五年度	一、三八四、一一一	三三、八〇四	四	一、四一七、九一五	一三、〇二五	〇・〇九
六年度	一、三九六、一四一	三四、八〇四	四	一、四三〇、九四五	一三、〇三〇	〇・〇九
七年度	一、四〇八、一五一	三五、八〇四	四	一、四四四、〇五五	一三、一一〇	〇・〇九
八年度	一、四二〇、一七六	三六、八〇四	四	一、四五六、九八〇	一二、九二五	〇・〇九
九年度	一、四三一、八三〇	三七、八〇四	四	一、四六九、六三四	一二、六五四	〇・〇八
十年度	一、四四三、九七六	三八、八〇四	四	一、四八二、七八〇	一三、一四六	〇・〇九
十一年度	一、四五六、〇四〇	三九、八〇四	四	一、四九五、八四四	一三、〇六四	〇・〇九
十二年度	一、四六八、〇九〇	四〇、八〇四	四	一、五〇八、八九四	一三、〇五〇	〇・〇九
十三年度	一、四八一、〇九〇	四一、八〇四	四	一、五二二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十四年度	一、四九四、〇九〇	四二、八〇四	四	一、五三六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
大正十五年度	一、五〇七、〇九〇	四三、八〇四	四	一、五五〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
昭和二年度	一、五二〇、〇九〇	四四、八〇四	四	一、五六四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
三年度	一、五三三、〇九〇	四五、八〇四	四	一、五七八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
四年度	一、五四六、〇九〇	四六、八〇四	四	一、五九二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
五年度	一、五五九、〇九〇	四七、八〇四	四	一、六〇六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
六年度	一、五七二、〇九〇	四八、八〇四	四	一、六二〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
七年度	一、五八五、〇九〇	四九、八〇四	四	一、六三四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
八年度	一、五九八、〇九〇	五〇、八〇四	四	一、六四八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
九年度	一、六一一、〇九〇	五一、八〇四	四	一、六六二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十年度	一、六二四、〇九〇	五二、八〇四	四	一、六七六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十一年度	一、六三七、〇九〇	五三、八〇四	四	一、六九〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十二年度	一、六五〇、〇九〇	五四、八〇四	四	一、七〇四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十三年度	一、六六三、〇九〇	五五、八〇四	四	一、七一八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十四年度	一、六七六、〇九〇	五六、八〇四	四	一、七三二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
大正十五年度	一、六八九、〇九〇	五七、八〇四	四	一、七四六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
昭和二年度	一、七〇二、〇九〇	五八、八〇四	四	一、七六〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
三年度	一、七一五、〇九〇	五九、八〇四	四	一、七七四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
四年度	一、七二八、〇九〇	六〇、八〇四	四	一、七八八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
五年度	一、七四一、〇九〇	六一、八〇四	四	一、八〇二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
六年度	一、七五四、〇九〇	六二、八〇四	四	一、八一六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
七年度	一、七六七、〇九〇	六三、八〇四	四	一、八三〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
八年度	一、七八〇、〇九〇	六四、八〇四	四	一、八四四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
九年度	一、七九三、〇九〇	六五、八〇四	四	一、八五八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十年度	一、八〇六、〇九〇	六六、八〇四	四	一、八七二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十一年度	一、八一九、〇九〇	六七、八〇四	四	一、八八六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十二年度	一、八三二、〇九〇	六八、八〇四	四	一、九〇〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十三年度	一、八四五、〇九〇	六九、八〇四	四	一、九一四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十四年度	一、八五八、〇九〇	七〇、八〇四	四	一、九二八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
大正十五年度	一、八七一、〇九〇	七一、八〇四	四	一、九四二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
昭和二年度	一、八八四、〇九〇	七二、八〇四	四	一、九五六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
三年度	一、八九七、〇九〇	七三、八〇四	四	一、九七〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
四年度	一、九一〇、〇九〇	七四、八〇四	四	一、九八四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
五年度	一、九二三、〇九〇	七五、八〇四	四	一、九九八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
六年度	一、九三六、〇九〇	七六、八〇四	四	二、〇一二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
七年度	一、九四九、〇九〇	七七、八〇四	四	二、〇二六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
八年度	一、九六二、〇九〇	七八、八〇四	四	二、〇四〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
九年度	一、九七五、〇九〇	七九、八〇四	四	二、〇五四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十年度	一、九八八、〇九〇	八〇、八〇四	四	二、〇六八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十一年度	二、〇〇一、〇九〇	八一、八〇四	四	二、〇八二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十二年度	二、〇一四、〇九〇	八二、八〇四	四	二、〇九六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十三年度	二、〇二七、〇九〇	八三、八〇四	四	二、一一〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十四年度	二、〇四〇、〇九〇	八四、八〇四	四	二、一二四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
大正十五年度	二、〇五三、〇九〇	八五、八〇四	四	二、一三八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
昭和二年度	二、〇六六、〇九〇	八六、八〇四	四	二、一五二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
三年度	二、〇七九、〇九〇	八七、八〇四	四	二、一六六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
四年度	二、〇九二、〇九〇	八八、八〇四	四	二、一八〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
五年度	二、一〇五、〇九〇	八九、八〇四	四	二、一九四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
六年度	二、一一八、〇九〇	九〇、八〇四	四	二、二〇八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
七年度	二、一三一、〇九〇	九一、八〇四	四	二、二二二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
八年度	二、一四四、〇九〇	九二、八〇四	四	二、二三六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
九年度	二、一五七、〇九〇	九三、八〇四	四	二、二五〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十年度	二、一七〇、〇九〇	九四、八〇四	四	二、二六四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十一年度	二、一八三、〇九〇	九五、八〇四	四	二、二七八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十二年度	二、一九六、〇九〇	九六、八〇四	四	二、二九二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十三年度	二、二〇九、〇九〇	九七、八〇四	四	二、三〇六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十四年度	二、二二二、〇九〇	九八、八〇四	四	二、三二〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
大正十五年度	二、二三五、〇九〇	九九、八〇四	四	二、三三四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
昭和二年度	二、二四八、〇九〇	一〇〇、八〇四	四	二、三四八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
三年度	二、二六一、〇九〇	一〇一、八〇四	四	二、三六二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
四年度	二、二七四、〇九〇	一〇二、八〇四	四	二、三七六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
五年度	二、二八七、〇九〇	一〇三、八〇四	四	二、三九〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
六年度	二、三〇〇、〇九〇	一〇四、八〇四	四	二、四〇四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
七年度	二、三一三、〇九〇	一〇五、八〇四	四	二、四一八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
八年度	二、三二六、〇九〇	一〇六、八〇四	四	二、四三二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
九年度	二、三三九、〇九〇	一〇七、八〇四	四	二、四四六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十年度	二、三五二、〇九〇	一〇八、八〇四	四	二、四六〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十一年度	二、三六五、〇九〇	一〇九、八〇四	四	二、四七四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十二年度	二、三七八、〇九〇	一一〇、八〇四	四	二、四八八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十三年度	二、三九一、〇九〇	一一一、八〇四	四	二、五〇二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十四年度	二、四〇四、〇九〇	一一二、八〇四	四	二、五一六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
大正十五年度	二、四一七、〇九〇	一一三、八〇四	四	二、五三〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
昭和二年度	二、四三〇、〇九〇	一一四、八〇四	四	二、五四四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
三年度	二、四四三、〇九〇	一一五、八〇四	四	二、五五八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
四年度	二、四五六、〇九〇	一一六、八〇四	四	二、五七二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
五年度	二、四六九、〇九〇	一一七、八〇四	四	二、五八六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
六年度	二、四八二、〇九〇	一一八、八〇四	四	二、六〇〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
七年度	二、四九五、〇九〇	一一九、八〇四	四	二、六一四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
八年度	二、五〇八、〇九〇	一二〇、八〇四	四	二、六二八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
九年度	二、五二一、〇九〇	一二一、八〇四	四	二、六四二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十年度	二、五三四、〇九〇	一二二、八〇四	四	二、六五六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十一年度	二、五四七、〇九〇	一二三、八〇四	四	二、六七〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十二年度	二、五六〇、〇九〇	一二四、八〇四	四	二、六八四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十三年度	二、五七三、〇九〇	一二五、八〇四	四	二、六九八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十四年度	二、五八六、〇九〇	一二六、八〇四	四	二、七一二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
大正十五年度	二、五九九、〇九〇	一二七、八〇四	四	二、七二六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
昭和二年度	二、六一二、〇九〇	一二八、八〇四	四	二、七四〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
三年度	二、六二五、〇九〇	一二九、八〇四	四	二、七五四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
四年度	二、六三八、〇九〇	一三〇、八〇四	四	二、七六八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
五年度	二、六五一、〇九〇	一三一、八〇四	四	二、七八二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
六年度	二、六六四、〇九〇	一三二、八〇四	四	二、七九六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
七年度	二、六七七、〇九〇	一三三、八〇四	四	二、八一〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
八年度	二、六九〇、〇九〇	一三四、八〇四	四	二、八二四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
九年度	二、七〇三、〇九〇	一三五、八〇四	四	二、八三八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十年度	二、七一六、〇九〇	一三六、八〇四	四	二、八五二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十一年度	二、七二九、〇九〇	一三七、八〇四	四	二、八六六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十二年度	二、七四二、〇九〇	一三八、八〇四	四	二、八八〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十三年度	二、七五五、〇九〇	一三九、八〇四	四	二、八九四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十四年度	二、七六八、〇九〇	一四〇、八〇四	四	二、九〇八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
大正十五年度	二、七八一、〇九〇	一四一、八〇四	四	二、九二二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
昭和二年度	二、七九四、〇九〇	一四二、八〇四	四	二、九三六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
三年度	二、八〇七、〇九〇	一四三、八〇四	四	二、九五〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
四年度	二、八二〇、〇九〇	一四四、八〇四	四	二、九六四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
五年度	二、八三三、〇九〇	一四五、八〇四	四	二、九七八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
六年度	二、八四六、〇九〇	一四六、八〇四	四	二、九九二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
七年度	二、八五九、〇九〇	一四七、八〇四	四	三、〇〇六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
八年度	二、八七二、〇九〇	一四八、八〇四	四	三、〇二〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
九年度	二、八八五、〇九〇	一四九、八〇四	四	三、〇三四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十年度	二、八九八、〇九〇	一五〇、八〇四	四	三、〇四八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十一年度	二、九一一、〇九〇	一五一、八〇四	四	三、〇六二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十二年度	二、九二四、〇九〇	一五二、八〇四	四	三、〇七六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十三年度	二、九三七、〇九〇	一五三、八〇四	四	三、〇九〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十四年度	二、九五〇、〇九〇	一五四、八〇四	四	三、一〇四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
大正十五年度	二、九六三、〇九〇	一五五、八〇四	四	三、一一八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
昭和二年度	二、九七六、〇九〇	一五六、八〇四	四	三、一三二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
三年度	二、九八九、〇九〇	一五七、八〇四	四	三、一四六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
四年度	三、〇〇二、〇九〇	一五八、八〇四	四	三、一六〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
五年度	三、〇一五、〇九〇	一五九、八〇四	四	三、一七四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
六年度	三、〇二八、〇九〇	一六〇、八〇四	四	三、一八八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
七年度	三、〇四一、〇九〇	一六一、八〇四	四	三、二〇二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
八年度	三、〇五四、〇九〇	一六二、八〇四	四	三、二一六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
九年度	三、〇六七、〇九〇	一六三、八〇四	四	三、二三〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十年度	三、〇八〇、〇九〇	一六四、八〇四	四	三、二四四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十一年度	三、〇九三、〇九〇	一六五、八〇四	四	三、二五八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十二年度	三、一〇六、〇九〇	一六六、八〇四	四	三、二七二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十三年度	三、一一九、〇九〇	一六七、八〇四	四	三、二八六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十四年度	三、一三二、〇九〇	一六八、八〇四	四	三、三〇〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
大正十五年度	三、一四五、〇九〇	一六九、八〇四	四	三、三一四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
昭和二年度	三、一五八、〇九〇	一七〇、八〇四	四	三、三二八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
三年度	三、一七一、〇九〇	一七一、八〇四	四	三、三四二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
四年度	三、一八四、〇九〇	一七二、八〇四	四	三、三五六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
五年度	三、一九七、〇九〇	一七三、八〇四	四	三、三七〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
六年度	三、二一〇、〇九〇	一七四、八〇四	四	三、三八四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
七年度	三、二二三、〇九〇	一七五、八〇四	四	三、三九八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
八年度	三、二三六、〇九〇	一七六、八〇四	四	三、四一二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
九年度	三、二四九、〇九〇	一七七、八〇四	四	三、四二六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十年度	三、二六二、〇九〇	一七八、八〇四	四	三、四四〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十一年度	三、二七五、〇九〇	一七九、八〇四	四	三、四五四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十二年度	三、二八八、〇九〇	一八〇、八〇四	四	三、四六八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十三年度	三、三〇一、〇九〇	一八一、八〇四	四	三、四八二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十四年度	三、三一四、〇九〇	一八二、八〇四	四	三、四九六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
大正十五年度	三、三二七、〇九〇	一八三、八〇四	四	三、五一〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
昭和二年度	三、三四〇、〇九〇	一八四、八〇四	四	三、五二四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
三年度	三、三五三、〇九〇	一八五、八〇四	四	三、五三八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
四年度	三、三六六、〇九〇	一八六、八〇四	四	三、五五二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
五年度	三、三七九、〇九〇	一八七、八〇四	四	三、五六六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
六年度	三、三九二、〇九〇	一八八、八〇四	四	三、五八〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
七年度	三、四〇五、〇九〇	一八九、八〇四	四	三、五九四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
八年度	三、四一八、〇九〇	一九〇、八〇四	四	三、六〇八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
九年度	三、四三一、〇九〇	一九一、八〇四	四	三、六二二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十年度	三、四四四、〇九〇	一九二、八〇四	四	三、六三六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十一年度	三、四五七、〇九〇	一九三、八〇四	四	三、六五〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十二年度	三、四七〇、〇九〇	一九四、八〇四	四	三、六六四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十三年度	三、四八三、〇九〇	一九五、八〇四	四	三、六七八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十四年度	三、四九六、〇九〇	一九六、八〇四	四	三、六九二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
大正十五年度	三、五〇九、〇九〇	一九七、八〇四	四	三、七〇六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
昭和二年度	三、五二二、〇九〇	一九八、八〇四	四	三、七二〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
三年度	三、五三五、〇九〇	一九九、八〇四	四	三、七三四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
四年度	三、五四八、〇九〇	二〇〇、八〇四	四	三、七四八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
五年度	三、五六一、〇九〇	二〇一、八〇四	四	三、七六二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
六年度	三、五七四、〇九〇	二〇二、八〇四	四	三、七七六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
七年度	三、五八七、〇九〇	二〇三、八〇四	四	三、七九〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
八年度	三、六〇〇、〇九〇	二〇四、八〇四	四	三、八〇四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
九年度	三、六一三、〇九〇	二〇五、八〇四	四	三、八一八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十年度	三、六二六、〇九〇	二〇六、八〇四	四	三、八三二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十一年度	三、六三九、〇九〇	二〇七、八〇四	四	三、八四六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十二年度	三、六五二、〇九〇	二〇八、八〇四	四	三、八六〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十三年度	三、六六五、〇九〇	二〇九、八〇四	四	三、八七四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十四年度	三、六七八、〇九〇	二一〇、八〇四	四	三、八八八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
大正十五年度	三、六九一、〇九〇	二一一、八〇四	四	三、九〇二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
昭和二年度	三、七〇四、〇九〇	二一二、八〇四	四	三、九一六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
三年度	三、七一七、〇九〇	二一三、八〇四	四	三、九三〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
四年度	三、七三〇、〇九〇	二一四、八〇四	四	三、九四四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
五年度	三、七四三、〇九〇	二一五、八〇四	四	三、九五八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
六年度	三、七五六、〇九〇	二一六、八〇四	四	三、九七二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
七年度	三、七六九、〇九〇	二一七、八〇四	四	三、九八六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
八年度	三、七八二、〇九〇	二一八、八〇四	四	四、〇〇〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
九年度	三、七九五、〇九〇	二一九、八〇四	四	四、〇一四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十年度	三、八〇八、〇九〇	二二〇、八〇四	四	四、〇二八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十一年度	三、八二一、〇九〇	二二一、八〇四	四	四、〇四二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十二年度	三、八三四、〇九〇	二二二、八〇四	四	四、〇五六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十三年度	三、八四七、〇九〇	二二三、八〇四	四	四、〇七〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十四年度	三、八六〇、〇九〇	二二四、八〇四	四	四、〇八四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
大正十五年度	三、八七三、〇九〇	二二五、八〇四	四	四、〇九八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
昭和二年度	三、八八六、〇九〇	二二六、八〇四	四	四、一一二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
三年度	三、八九九、〇九〇	二二七、八〇四	四	四、一二六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
四年度	三、九一二、〇九〇	二二八、八〇四	四	四、一四〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
五年度	三、九二五、〇九〇	二二九、八〇四	四	四、一五四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
六年度	三、九三八、〇九〇	二三〇、八〇四	四	四、一六八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
七年度	三、九五一、〇九〇	二三一、八〇四	四	四、一八二、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
八年度	三、九六四、〇九〇	二三二、八〇四	四	四、一九六、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
九年度	三、九七七、〇九〇	二三三、八〇四	四	四、二一〇、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十年度	三、九九〇、〇九〇	二三四、八〇四	四	四、二二四、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十一年度	四、〇〇三、〇九〇	二三五、八〇四	四	四、二三八、八九四	一四、〇〇〇	〇・〇九
十二年度	四、〇一六、〇九〇	二三六、八〇四

大正二年度	三〇、六三三、八八八	八五八、一五九	一、一七三	三一、四九三、二二九	一、五一三、五九九	〇・五〇
三年度	三一、九八九、五〇六	九三七、八二九	九七一	三二、九二八、三〇六	一、四三五、〇八七	〇・四六
四年度	三三、〇四七、六七一	一、〇三九、九六三	九〇九	三四、〇七八、五四三	一、一五〇、二三七	〇・三五
五年度	三四、一六五、八一二	一、一二八、三一二	五六三	三五、二九四、六八七	一、二一六、一四四	〇・三六
六年度	三四、七九八、八八六	一、二三五、九五二	六七八	三六、〇三五、五一六	七三〇、八二九	〇・二一
七年度	三五、九五七、三〇七	一、四四四、一六四	七年四月廢止	三七、四〇一、四七一	一、三七五、九五五	〇・三七
八年度	三八、五三四、三八六	一、七二三、六三二		四〇、二四七、〇一八	二、八四五、五四七	〇・七二
九年度	五一、八〇四、七四五	二、三三三、〇二一		五四、一三七、七六六	一三、八九〇、七四八	〇・二〇
十年度	六九、四〇二、八七四	二、九八五、八三六		七二、三八八、七一〇	一八、二五〇、九四四	〇・二五
十一年度	七一、六六三、七三八	三、〇八九、九八一		七四、七五三、七一九	二、三六五、〇〇九	〇・三三
十二年度	八一、八三一、〇三〇	三、七六五、一二九		八五、五九六、一五九	一〇、八四二、四四〇	一・二七
十三年度	一一九、〇八六、三五七	四、六八八、七二九		一二三、七七五、〇八六	三八、一七八、九二七	四・四六
十四年度	一二四、八七四、三二七	四、四六五、七四七		一二九、三三九、九七四	五、五六四、八八八	〇・四五
昭和元年度	一二七、五二四、一五四	四、六八七、六五六		一三二、二〇一、八一〇	二、八六一、八三六	〇・二三
二年度	一三三、二三六、二三九	四、九二九、三〇一		一三八、一六五、五四〇	五、九六三、七三〇	〇・四五
三年度	一三六、三四三、一二一	五、一二三、四六〇		一四一、四六六、五八一	三、三〇一、〇四一	〇・二四
四年度	一三九、四四四、〇一四	五、二八二、六四〇		一四四、七二六、六五四	三、二六〇、〇七三	〇・二三
五年度	一四三、一二七、二七三	五、五三七、八二九		一四八、六六五、一〇二	三、九三八、四四八	〇・二七
六年度	一四七、一五六、八一一	五、八一二、九二四		一五二、九六九、七三五	四、三〇四、六三三	〇・二八
七年度	一五二、三三二、七九〇	六、〇六九、六一〇		一五九、三九二、四〇〇	六、四二三、六六五	〇・四三
八年度	一五六、九四二、五五七	六、三四九、九六六		一六三、二九二、五二三	三、九〇〇、一二三	〇・二四
九年度	一六〇、七七七、三六〇	八、二二八、五一七		一六九、〇〇五、八七七	五、七一三、三五四	〇・三五

昭和九年度年金恩給拂渡高地方別表（△印ハ減ヲ示ス）

監督局	廳府縣其他	口數	金額	前年度ニ比シ増減 口數	前年度ニ比シ増減 金額
東京	東京	一八、二五二四口	二九、二二八、五一一円	六、八六五口	八〇六、一〇七円
	神奈川	四三、五七三	四、八三九、八一三	△一八一	七五、〇七九
	埼玉	一九、八六九	一、七七九、二九二	△三〇三	△七、二一六
	群馬	一六、七一四	一、三九五、四八〇	二三四	二八、八二二
	千葉	二七、五二五	二、六七七、五六四	△八	三九、五八〇
	茨城	二七、七九二	二、二七三、〇四五	四一三	四四、〇〇九
	栃木	一六、二三〇	一、四四九、七八九	一〇二	二八、二四五
	静岡	二九、三三九	二、七七七、七八三	三九	二六、四九〇
	山梨	九、九〇三	八三三、三二七	△一三〇	二、九一七
	計	三七三、四六九	四七、二五四、六〇四	七、〇三一	一、〇四四、〇三二

仙臺	新潟	四一、三七八	三、一六九、〇六九	△一、一五八	△五八、八五〇
	宮城	三五、八七六	三、三八六、二六五	△四四二	二三、〇六四
	福島	二八、二七五	二、一六五、三八三	△五三七	△二五、七四四
	岩手	一八、二五六	一、三八二、二一三	四七一	八六、二五八
	青森	一四、九八二	一、二三二、九一〇	△六	七四、八五一
	山形	二二、一四六	一、七八六、一五二	六九	八三、一〇八
	秋田	一九、一四一	一、三六三、一〇八	三二六	五六、七三四
	計	**一八〇、〇五四**	**一四、四八五、一〇〇**	△**一、二七七**	**二三九、四二一**
名古屋	三重	二四、五七一	二、〇八四、一〇三	△一二八	△一一、七〇〇
	愛知	五五、二二二	五、四八三、一五六	△三一六	七五、六四七
	岐阜	二五、二〇三	二、〇九五、七一五	△八二七	△七四、六一一
	長野	二七、八三一	二、三六二、三八五	二六三	四五、八九〇
	福井	一七、〇三五	一、四一二、六七二	△五六二	△六、〇二五
	石川	二五、七〇八	二、四三五、四七一	△三七一	△五〇、四〇六
	富山	一七、五二一	一、四一四、六八五	△一四二	一六六
	計	**一九三、〇九一**	**一七、二八八、一八七**	△**二、〇八三**	△**二一、〇三八**
大阪	大阪	五九、六九三	五、九二八、四二二	△一、三七四	二二、三六二
	京都	三五、一九二	三、八三七、五三〇	七二三	七、四三八
	滋賀	一四、九三九	一、二八四、三五七	△九九九	△二六、〇〇二

大阪	兵庫	五六、三六六	五、五五〇、四五〇	四三五	一七三、八一九
	奈良	一〇、四六三	八六二、四五五	△一五	四、四五六
	和歌山	一七、五六四	一、五三一、六三二	△五七八	△一、五八〇
	徳島	一八、七二八	一、四七四、一五七	△八四八	△四〇、四二七
	高知	二〇、七九〇	一、七八五、二〇〇	△二七九	七、三四二
	計	**二三三、七三五**	**二二、二五四、二〇三**	△**二、九三五**	**一四七、四〇八**
廣島	香川	二三、七七五	二、〇二九、五六七	△二六一	五〇、七八九
	岡山	三六、九四二	二、九八二、八五二	一九七	八〇、五七三
	鳥取	一二、六五三	一、〇五七、六一七	△三	二四、二六四
	島根	二二、九六二	一、六六九、九九九	六五	二四、六一一
	廣島	七一、二四〇	六、三五六、一六四	△五六三	三八、二六九
	山口	四三、四九五	三、九五五、五一七	△六七四	一六、四六五
	愛媛	二五、三〇三	二、一四四、八〇六	△八二三	△一三、三八九
	計	**二三六、三七〇**	**二〇、一九六、五二二**	△**二、〇六二**	**二二一、五八二**
熊本	熊本	四〇、七四七	三、五八二、九九二	△一、四二二	八七、四九二
	長崎	三二、五六三	二、九六八、四〇一	四八	五六、七〇〇
	福岡	六八、七四九	六、七四八、七七一	一、二一二	四八七、三〇五
	大分	二八、六七九	二、三八九、二九二	七六〇	八二、八四五
	佐賀	二〇、四一六	一、九二五、一二三	△三八八	三四、一九九

	宮崎	二二、四五〇	一、七三三、六七一	一、二二〇	八五、三八七
	鹿児島	五二、一九三	四、二八六、一七七	三八四	八三、六三三
	沖繩	三、〇四八	二四二、九七五 △	一七三 △	五六二
	計	二六八、八四五	二三、八七七、四〇二	一、六四一	九一七、〇〇一
札幌	北海道	三九、八九八	三、四七〇、三〇八	二七七	一〇七、一二三
	合計	一、五二五、四六二	一四八、八二六、三二六	五九二	二、六五五、五二八
	樺太	三、二一二	二八一、二七九 △	四四 △	二、七一八
	臺灣	二六、九八〇	二、六七〇、三一一	一、五七四	一四七、二三五
	朝鮮	六八、六六四	六、三三九、七六二	四、三六六	三四七、八一四
	關東局管內	二〇、九四九	二、四〇五、五〇一	三、六〇四	六一二、四〇〇
	南洋	二一二	二〇、四七七	二二	四、三〇六
	合計	一二〇、〇一七	一一、七一七、三三〇	九、五三二	一、一〇九、〇三七
	總計	一、六四五、四七九	一六〇、五四三、六五六	一〇、一一四	三、七六四、五六五

備考　本表ハ郵便局ノ支給年度ニ依ル

前表ニ於テ見ルカ如ク給與金額ハ日露戰役ノ影響ヲ受ケ明治三十七八年以降遽ニ膨脹シタルモノナルモ動章年金ハ平時ニ下賜セラルルコト殆ント罕ニシテ一面死亡褫奪等ニ依リ權利消滅スルモノ多數ナル爲メ年々多額ノ減退ヲ見ルニ反シ恩給扶助料ハ數年來著シキ增進ヲ示シ動章年金ノ減少ヲ差引クモ尙年々百萬圓以上ヲ增進スルノ實況ナリトス之レ蓋シ日清日露ノ二大戰役後ニ於ケル軍備ノ充實ト一般國運ノ發展ニ伴フ行政機關ノ擴張ニ因リ著シク軍人及文官ノ員數ヲ增加シ從テ年金恩給ノ支給ヲ受クル者モ亦增加セル結果ニシテ殊ニ大正二年度ニ於テハ同年度施行ノ行政整理ノ爲恩給受給權ノ發生セル官吏ニシテ退職シタルモノ多數ニ上レルノミナラス陸海軍ニ於ケル數回ノ人員淘汰等ニヨリ大正元年度ニ比シ實ニ約二百萬圓ノ巨額ヲ增進シ大正三年度ニ於テモ亦行政整理ニ因リ文官軍人等多數ノ退官退役者アリタルヲ以テ相當增嵩セリ又大正八年度ニ至リ人員八千餘年額三百五十餘萬圓ノ增加ヲ見タルハ主トシテ大正三年臨時事件ニ關スル行賞及大正六年法律第六號竝大正八年法律第七號ニ依ル軍人恩給等更正增額セラレタルニ依ルモノニシテ大正九年度及十年度ニ於ケル增加ハ右大正三年臨時事件ノ影響ニ依ルノ外大正九年度法律第十號ニ依リ恩給年額增額セラレタルニ依ル更ニ又大正十一、十二ノ兩年度ニ於テ人員一萬五千餘年額四千九百萬圓ノ巨額ヲ增額シタルハ大正十一年度及十二年度ニ於ケル行政整理ニ因リ恩給受給者ノ增加シタルト大正十二年法律第四十八號ノ所謂統一新恩給法ノ實施ニ伴ヒ恩給年額ノ激增シタルニ依ル爾來給與人員竝年額ハ逐年其ノ增加割合ヲ低減セルニモ拘ラス昭和二年度ニ於ケル給與年額ノ激增ハ同年五月勅令第百二十號ニ依ル金鵄動章年金令ノ改正ニ伴フ動章年金增加ニ因ルモノニシテ動章年金給與人員ハ一千餘人ノ減少ヲ見タルニモ拘ラス給與年額ハ却テ三百萬圓增加セリ昭和九年度ニ於テハ昭和六年乃至九年ノ滿洲事變ニ關スル行賞進捗ノ結果動章年金受給者ノ激增ヲ見ルニ至レリ

第二章　支給制度ノ大要

第一節　年金恩給支給規則ノ制定

明治四十三年三月多年懸案ニ屬シタリシ年金恩給支給事務ハ遂ニ我カ遞信省所管ニ移替セシムルコトニ確定シタルヲ以テ茲ニ遞信省令第六號ヲ以テ年金恩給支給規則ヲ發布シ國庫支辨ニ屬スル給與金ノ支給手續ヲ規定セラレ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ實施セラレタルコト已ニ述ヘタルカ如シ

今本規則中主要ノ點二三ヲ擧クレハ左ノ如シ

一、現金受領場所ノ增加　都鄙ニ散在セル八千有餘(現在一萬二千餘)ノ郵便局ハ悉ク支給事務ヲ取扱フモノニシテ一、二等局タルト三等局タルト將又集配局タルト無集配局タルトヲ問ハス受給者ハ任意ニ支給局ヲ指定シ現金ヲ受領シ得ヘク又必要ニ應シ何レノ郵便局ニ對シテモ隨意ニ支給局ヲ變更シ得ヘシ

二、印鑑證明書ノ不要　從來地方廳ニ於テハ受給者ノ印鑑屆ニ市區町村役場ノ印鑑證明ヲ徵シタルモノ鮮シトセス然ルニ市區町村長ノ證明アル印鑑屆ヲ提出セシムルコトハ本人ノ使用スル印章ノ確實ナルコトヲ保證スル上ニ多少ノ效果ナキニアラサルモ之カ爲ニ受給者ノ受クル不便勘カラサルノミナラス必スシモ印章ノ確實ヲ保證シ得ヘキモノニアラサルヲ以テ爲替貯金ノ拂渡ト同シク一時恩給ニ於ケル例外ノ場合ヲ除キ市區町村長ノ證明ヲ要セサルコトトセリ

三、現金支給方法ノ簡便　受給者ハ自己ノ希望スル郵便局ヲ指定シ印鑑屆ヲ差出シ置キ支給期月到レハ證書ノ檢閱ト同時ニ現金ヲ受領シ得ルコトトシ以テ現金支給方法ヲ簡便ナラシムルニ努メタリ

四、證書寄託ニ依ル郵便貯金振替預入方法　年金恩給支給事務ヲ遞信省所管トシタル主眼點ハ支給方法ノ簡便ヲ期スルニアリト雖又一面郵便貯金トノ聯絡ヲ密接ナラシムルノ趣旨ニ出テタルモノナルヲ以テ之カ聯絡ノ方法トシテ受給者ノ爲郵便官署ニ對シ證書寄託ノ途ヲ開キ受給者自身ノ保管ニ伴フ亡失毀損等ノ危險煩累ト支給期毎ニ要スル證書提出現金受領等ノ手數トヲ避クルト同時ニ不識ノ裡ニ給與金ヲ利殖スルコトヲ得セシメ又所要ノ金額ハ隨時何レノ郵便局ニテモ拂戻ヲ爲シ得ルコトトセリ

第二節　支給手續ノ內容

年金恩給ノ支給ニ關スル手續ノ內容一般ヲ示セハ左ノ如シ

一、支給郵便局　年金恩給ノ給與金ハ受給者ノ指定シタル郵便局ニ於テ之ヲ支給スルヲ本則トシ特別ノ必要アリト認ムルトキハ受給者ノ指定ニ拘ラス郵便官署ニ於テ特定セル郵便局ニ於テ支給スルモノトス

受給者カ轉居又ハ其ノ他ノ事由ニ依リ支給郵便局ヲ變更セントスルトキハ請求書ヲ作成シ新支給郵便局又ハ舊支給郵便局ニ差出シ承認ヲ受クヘキモノトス

二、支給期日ノ指定　繼續的給與金ノ支給期月ハ勳章年金支給細則、恩給給與規則等ノ定ムル所ナルモ支給期日ハ從來各支給廳ニ於テ適宜之ヲ規定セリ而シテ郵便官署ニ於テ支給事務ヲ取扱フニ當リ直接現金支給ノ衝ニ當ル郵便局ノ窓口及內部ノ事務ハ月末月初ニ於テ最モ多忙ナルヲ以テ可成常務ノ均衡ヲ保タシムル爲支給期月ノ十一日ヨリ二十日迄ヲ以テ支給期日トナス

三、印鑑屆　繼續的給與金ノ受給者ハ郵便局ノ交付スル用紙ニ依リ印鑑屆ヲ作成シ給與金ノ支給ヲ受ケムトスル郵便局ニ差出シ置キ尙ホ受給者印章ヲ改メタルトキハ適宜ノ用紙ニ依リ改印屆ヲ作成シ支給郵便局ニ差出スモノトス

四、支給方法　給與金ノ支給方法ハ現金ヲ以テ支給スルモノト現金ヲ交付セス直ニ郵便貯金ニ振替預入スルモノトノ二種アリ

イ、現金交付　支給期月ニ於テ受給者給與金ノ支給ヲ受ケムトスルトキハ年金證書恩給證書其ノ他給與ニ關スル證書ヲ支給郵便局ニ呈示シ正當權利者タルコトヲ證明シタル上郵便局ノ交付スル用紙ニ依リ作成シタル給與金受領證書ト引換ニ現金ヲ受クルモノトス

支給期月ヲ經過シタル後ニ於テ給與金ノ支給ヲ受ケムトスルトキハ支給請求書ヲ貯金局ニ差出シ承認ノ通知ヲ得タル後郵便局ニ於テ現金ヲ受取ルモノトス

一時限ノ給與金ヲ受クル者ニハ貯金局ヨリ支給通知書ヲ送付ス受給者ハ裁定官廳ノ裁定通知書ヲ支給郵便局ニ呈示シテ正當權利者タルコトヲ證明シタル上支給通知書ノ受領證ノ部ニ記名調印シ之ト引換ニ現金ヲ受取ルモノトス

ロ、振替預入　受給者其ノ給與金ヲ自己ノ郵便貯金ニ振替預入セムトスルトキハ給與ニ關スル證書ニ請求書ヲ添ヘ支給郵便局ヲ經テ貯金局ニ差出シタル上之カ保管證書ヲ受取ルモノトス

前項寄託ニ係ル證書ニ對シテハ貯金局ニ於テ年金恩給支給期毎ニ當該給與金ヲ郵便貯金ニ組入ノ手續ヲ爲スヲ以テ受給者ハ支給期毎ニ郵便貯金通帳ヲ支給郵便局ニ差出シ通帳ニ振替預入金ノ記入ヲ受クルモノトス

證書寄託ノ振替預入ヲ廢止セムトスルトキハ其ノ旨ヲ記載シタル屆書ニ保管證書ヲ添ヘ之ヲ貯金局ニ差出シ證書ノ返還ヲ受クヘキモノトス

五、外國在住者ニ對スル給與金支拂方法　外國ニ在ル外國人恩給受給者及本邦人受給者ニ對シテハ一般ノ方法ニ依リ支給スルコト能ハサルヲ以テ外務省ト交渉ノ上從來ノ先例ニ倣ヒ左ノ方法ニ依レリ

イ、海外在住外國人恩給受給者ニ對シテハ在外帝國公館ノ官吏ニ支給方ヲ囑託シ現金前渡ノ方法ニ依リ支拂フモノトス

ロ、海外在住本邦人受給者ニ對シテハ帝國公館ニ於テ證書ヲ檢閱シタル檢閱報告書ヲ貯金局ニ送

付スルカ又ハ證明書ヲ受給者ニ交付シ貯金局ニ於テハ其ノ檢閲報告書又ハ該證明書ヲ添付セル受給者ノ請求書ニ依リ小切手ヲ振出シ日本銀行ヲシテ送金セシムルモノトス

第三章　年金恩給業務ノ狀況

第一節　新規受給者

勳章年金ノ殆ント全部ハ戰役ノ行賞ニ屬スルヲ以テ平時ニ於テ之ヲ授與セラルルコト稀ナリト雖恩給ニ至リテハ之ト異ナリ日々多少ノ新規下付ヲ見ルモノトス

今明治四十三年度所管變更後ノ各年度內ニ於ケル繼續支給ニ係ル新規證書ノ發布高累年比較及種別比較ヲ示セハ左ノ如シ

年金恩給證書新規下付高累年比較表　（△印ハ減ヲ示ス）

年度	人員	金額	前年ニ比シ增減 人員	前年ニ比シ增減 金額
明治四十三年度	一三、二二四人	一、四四五、〇四八円		
四十四年度	一三、〇〇八	一、六三三、七二五	△ 二一六	一八八、六七七
大正元年度	一二、八一一	一、六五四、六二二	△ 一九七	二〇、八九七
二年度	一五、八七八	二、六三六、七六九	三、〇六七	九八二、一四七

年度	人員	金額
三年度	一四、三三六	二、一二三、七六〇
四年度	一三、七四八	二、〇六八、八二八
五年度	一四、四六五	一、九四〇、五四七
六年度	一二、〇四〇	一、八九六、七二九
七年度	六九、七九三	六、三七三、九〇〇
八年度	一一七、二九九	一二、三七六、四二三
九年度	三七、〇八三	五、四八一、九六三
十年度	二五、三六七	五、二九五、五七四
十一年度	一六、二二九	四、三〇五、九一二
十二年度	一五、六七六	三、九九六、二六四
十三年度	三四、〇二九	一三、八五九、九二五
十四年度	二五、一四八	一一、五一〇、四五六
昭和元年度	一九、五〇六	七、五四二、八一九
二年度	一九、一七一	七、三六五、九二三
三年度	二〇、七〇二	七、五七八、二五六
四年度	一八、六七七	七、六四四、三二五
五年度	二一、九五二	八、九二九、〇四五
六年度	二一、五九〇	九、六二三、〇〇四
七年度	二六、二四一	一二、九二四、一〇一

年度	人員	金額	前年ニ比シ增減 人員	前年ニ比シ增減 金額
三年度	一四、三三六	二、一二三、七六〇	△ 一、五四二	△ 一三、〇〇九
四年度	一三、七四八	二、〇六八、八二八	△ 五八八	△ 五四、九三二
五年度	一四、四六五	一、九四〇、五四七	七一七	△ 一二八、二八一
六年度	一二、〇四〇	一、八九六、七二九	△ 二、四二五	△ 四三、八一八
七年度	六九、七九三	六、三七三、九〇〇	五七、七五三	四、四七七、一七一
八年度	一一七、二九九	一二、三七六、四二三	四七、五〇六	六、〇〇二、五二三
九年度	三七、〇八三	五、四八一、九六三	△ 八〇、二一六	△ 六、八九四、四六〇
十年度	二五、三六七	五、二九五、五七四	△ 一一、七一六	△ 一八六、三八九
十一年度	一六、二二九	四、三〇五、九一二	△ 九、一三八	△ 九八九、六六二
十二年度	一五、六七六	三、九九六、二六四	△ 五五三	△ 三〇九、六四八
十三年度	三四、〇二九	一三、八五九、九二五	一八、三五三	九、八六三、六六一
十四年度	二五、一四八	一一、五一〇、四五六	△ 八、八八一	△ 二、三四九、四六九
昭和元年度	一九、五〇六	七、五四二、八一九	△ 五、六四二	△ 三、九六七、六三七
二年度	一九、一七一	七、三六五、九二三	△ 三三五	△ 一七六、八九六
三年度	二〇、七〇二	七、五七八、二五六	一、五三一	二一二、三三三
四年度	一八、六七七	七、六四四、三二五	△ 二、〇二五	△ 六六、〇六九
五年度	二一、九五二	八、九二九、〇四五	三、二七五	一、二八四、七二〇
六年度	二一、五九〇	九、六二三、〇〇四	△ 三六二	△ 六九三、九五九
七年度	二六、二四一	一二、九二四、一〇一	四、六五一	三、三〇一、〇九七

八年度	二五、一四三	九、七七八、八〇四	△	一、〇九八	△
九年度	二六、五一八	九、一七四、五六四	△	一、三七五	△

備考　大正十一、十二年度ヘ推算ナリ

昭和九年度年金恩給證書新規下付高種別比較表（△印ハ減ヲ示ス）

種別	人員	金額	前年度ニ比シ増減 人員	前年度ニ比シ増減 金額
金鵄勲章年金	七、六六〇人	一、四三八、四五〇円	三、五八七人	七一一、五五〇円
旭日勲章年金	二	九〇	△ 一	△ 五〇
文官恩給	二、四二八	一、六六五、三一〇	△ 四五四	△ 三九〇、〇七六
文官遺族扶助料	一、七二二	五八一、八二九	△ 一七	△ 三二、八八一
陸軍々人恩給	一、八五四	一、六一〇、二〇〇	七二	二三七、〇一七
陸軍々人遺族扶助料	四、三四〇	一、〇一二、四五〇	△ 一三〇	△ 五五、八五七
海軍々人恩給	一、九八二	九三〇、三二七	三九四	二二四、二〇一
海軍々人遺族扶助料	一、六二七	三八一、八四二	一五〇	一、二四四
傷兵親族扶助料	七	六三一	△ 五	△ 三六二
教育職員恩給	九一八	七一八、五一二	△ 九四二	△ 七三八、六二三
教育職員遺族扶助料	四二三	一五六、二五九	△ 八	△ 一〇、〇五二

警察監獄職員恩給	一、二九三	三一三、一六六	△ 二、九四四	△	七四四、四〇七
警察監獄職員遺族扶助料	七五六	一〇四、五七四	一四		二、七二七
待遇職員恩給	三一	二三、四二四	△ 五七	△	三八、三七五
待遇職員遺族扶助料	一九	五、五六七	— △	△	二、二二九
外國人恩給	一	一、二〇〇	—	—	一、二〇〇
特別年金	一	一、二〇〇	—	—	一、二〇〇
傷病年金	一、四五五	二三〇、七三三	一、四五五	△	二三〇、七三三
合計	二六、五一八	九、一七四、五六四	一、三七五	△	六〇四、二四〇

年金恩給支給事務ノ所管變更以後ニ於ケル新規證書發布ノ狀況ヲ通觀スレハ明治四十三年度ニ於テハ行政整理ノ結果著シク文官恩給及陸海軍恩給等新規證書ノ發布高多數ニ上リ又四十四年度ニ於テハ同年三月法律第五十九號附則ニ依リ明治三十七年二月六日迄ニ現役ヲ離レ傷痍疾病ノ爲メ增加恩給ノ給與年額增加セラレタルニ對シ新規證書ノ下付多數アリシヲ以テ前年ニ比シ發布高ニ太差ナカリシト雖モ大正元年度ニ於テハ此等特別ノ原因ナカリシヲ以テ著シク其ノ數ヲ減少セリ而シテ大正元年度ニ於テ新規下付人員ノ減少シタルニ拘ハラス年額ノ增加シタルハ前記法律第五十九號ニ依リ明治四十四年四月以降現役ヲ離レタル陸海軍々人ニ對スル恩給年額改正セラレタルト明治四十三年四月以降文官ノ俸給令等改正ノ結果新ニ證書ヲ下付セラルルモノハ何レモ年額增

加シタルモノ多數アリタルニ因ルモノナリ又大正二年度ニ於テハ前年度ニ比シ人員約二割四分年額約五割九分ノ增進ヲ示セリ是レ主トシテ當年度ニ於ケル行政整理ニ因リ一時ニ退官者ヲ增加セル結果ト見ルヲ得ヘク大正七、八兩年度ニ至リ俄然人員十萬五千餘人年額一千四十八萬圓ノ增加ヲ見タルハ一ハ大正三年臨時事件ニ關スル行賞ト一ハ大正六年法律第六號竝大正八年法律第七號ニ依ル軍人恩給等ノ更正證書發布高ハ現在人員ニ關係ナキヲ以テ大正七年度計數中ニ揭上セス現在年額ノ關係上大正八年度ニ於ケル新規交付ト看做シ之ヲ揭上スルコトトセルニ由ル

第二節　一時給與金

新恩給法實施前ニ於ケル一時金ニ付テハ大體ニ於テ陸軍軍人ヲ最多數トシ警察監獄職員之ニ次キ教育職員ノ一時金ヲ以テ最少數ナリトス而シテ警察監獄職員ノ一時金カ他ノ科目ニ比シ相當多キハ一年以上十年未滿ニシテ退職シ退隱料ヲ受クルニ至ラサル者多ク此等ノ退職者ニ對シテハ一時金トシテ退隱料ノ費目中ヨリ支給スル結果其ノ人員多數ニ達スルニ因ルモノナリ又陸軍ニ屬スルモノハ下士官以上現役中死歿シ若ハ現役一年以上十一年未滿ニシテ退職シ恩給ヲ受ケサル場合ニ給與セラルル扶助金及戰鬪又ハ公務ノ爲傷痍ヲ受ケ增加恩給ヲ受クルニ至ラサル者ニ支給セラルル賑恤金ノ給與アル等ノ爲メ比較的多數ヲ示セルニ反シ文官一時金ハ在職一年以上十五年未滿ニシテ死亡シタル者ノ遺族ニ一時扶助金ヲ支給セラルルモノ大部分ニシテ警察監獄職員及軍人ノ一時金ニ相當スル文官ノ退官賜金ハ恩給ノ科目ヨリ支出セス稀ニ明治四年七月以前ヨリ引續キ在職シテ退官シタル者ニ同年同月以前ノ在官年數ニ對シ支給セラルル一時金アルニ過キサリシヲ以テ其ノ數多キニ至ラス又教育職員ニ在リテハ退職ノ場合ニ於テ支給スル一時金ハ退職當時ノ公立學校所屬府縣市町村ノ負擔ニ屬シ只例外トシテ在外指定學校及樺太廳所管ノモノニ限リ國庫ヨリ支給シ其ノ他ハ在職十五年未滿ニシテ死亡シタル場合ニ遺族ニ支給スル扶助金ナリシヲ以テ是亦其ノ人員少數ナリシト雖モ新恩給法ニ於テハ總テ一時恩給傷病賜金又ハ一時扶助料タル一時金トシテ支給セラルルコトトナリタル結果文官一時金カ最高トナリ陸軍一時金之ニ次キ最低ハ待遇職員一時金トナレリ

尙一時恩給及一時扶助料ハ昭和八年ノ恩給法改正ニ依リ文官教育職員又ハ待遇職員ハ在職三年以上十七年未滿准士官以上ノ軍人ハ在職三年以上十三年未滿下士官タル軍人又ハ警察監獄職員ハ在職三年以上十二年未滿ニシテ退職又ハ在職中死亡シタル場合ニ支給セラルルコトトナレリ

今所管變更後ニ於ケル一時給與金下付人員金額表ヲ示セハ左ノ如シ

一時給與金下付人員累年比較表　（△印ハ減ヲ示ス）

年度	文官及其遺族	陸軍々人及其遺族	海軍々人及其遺族	教育職員及其遺族	警察監獄職員及其遺族	待遇職員及其遺族	傷兵親族	傷病	計	前年度ニ比シ增減
明治四十三年度	三三人	六五人	二四人	六人	九三人	一人	一人	一人	二〇七人	一人

一時給與金下付金額累年比較表

（△印ハ減ヲ示ス）

年度	明治四十三年度	四十四年度	大正元年度	二年度	三年度	四年度	五年度	六年度	七年度	八年度	九年度
文官及其遺族	七四〇円	八六六円	九〇〇円	九六三円	一〇二四円	一〇五〇円	一〇七五円	一〇九八円	一一七八円	一二〇〇円	一二〇〇円
鐵道ヲ入及其遺族	八六六円	八九六円	九二六円	九六三円	一〇〇〇円	一〇二四円	一〇五〇円	一〇七五円	一一五五円	一一七八円	一二〇〇円
海軍軍人及其遺族	八九六円	九二六円	九六三円	一〇〇〇円	一〇二四円	一〇五〇円	一〇七五円	一一五五円	一一七八円	一二〇〇円	一二〇〇円
教育職員及其遺族	一〇七五円	一一〇〇円	一一五五円	一一七八円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円
警察職員及其遺族	一一〇〇円	一一五五円	一一七八円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円
待遇職員及其遺族	一一五五円	一一七八円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円
傷兵遺族傷病	一円	一円	一円	一円	一円	一円	一円	一円	一円	一円	一円
計	一円	一円	一円	一円	一円	一円	一円	一円	一円	一円	一円
前年度ニ比シ増減	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上

年度	昭和元年度	二年度	三年度	四年度
文官及其遺族	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円
鐵道ヲ入及其遺族	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円
海軍軍人及其遺族	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円
教育職員及其遺族	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円
警察職員及其遺族	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円
待遇職員及其遺族	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円	一二〇〇円
傷兵遺族傷病	一円	一円	一円	一円
計	一円	一円	一円	一円
前年度ニ比シ増減	同上	同上	同上	同上

九年度	一七、四九一	一九七、四三一	五四、五九五	五、八〇一	三九、九二七	—	—	—	三一五、二四五	六五八
十年度	二一、五七一	二五一、七一七	五九、九六六	四、四八〇	九五、〇〇八	—	—	—	四二九、七四二	一一四、四九七
十一年度	二五、二五〇	二一〇、三三〇	七七、九五〇	六、九〇四	五〇、八四五	—	—	—	三七一、二六九	△五八、四七三
十二年度	三五四、五七〇	一八四、一一二	二〇、六一五	三一、一一五	九六、四八四	五、〇一〇	—	—	六九一、九〇六	三二〇、六三七
十三年度	二、三〇〇、一〇八	一、〇六四、四六六	九八、〇〇三	一七六、七三九	四七四、一三六	四三、八二五	九六	—	四、一五七、三七三	三、四六五、四六七
十四年度	一、八一三、二八三	七二〇、一五九	一三一、三二九	一二八、〇九五	四一九、七五三	九四、八三五	一六三	—	三、二九七、六一七	△八五九、七五六
昭和元年度	一、三二九、五八一	四二〇、四八七	九八、三〇〇	一一五、二〇八	二四九、七六四	五八、一三九	—	—	二、二七一、四六九	△一、〇二六、一四八
二年度	一、三九〇、七〇七	三五二、五三一	九一、〇五八	一二七、六四四	一三七、八八七	七三、九五四	—	—	二、二五三、七八一	△一七、六八八
三年度	一、三九六、六一一	三三三、二二一	九六、四七五	一六三、一一三	一七〇、〇九九	五四、五〇一	—	—	二、二一四、〇二〇	△三九、七六一
四年度	一、六八二、九四二	四一六、五二九	八七、三五三	一七七、八二〇	一五八、〇八八	九三、三三七	—	—	二、六一六、〇九六	四〇二、〇四九
五年度	一、六五三、一九六	四三五、四八七	一〇四、九六八	一四九、二七〇	一三三、四〇二	五七、一八三	—	—	二、五三三、五〇六	△九三、五六三
六年度	一、八一二、六四三	四一九、一一四	一二〇、五三六	一六七、一〇七	一三三、〇七九	一〇八、六二一	—	—	二、七五〇、〇九〇	二一七、五八四
七年度	二、〇二九、六九〇	三五五、一三八	一〇五、三九五	二一九、六一九	一二八、六八三	九八、七三六	—	—	二、九二七、二六一	一七七、一七一
八年度	一、五三三、七五五	五一四、〇五八	一一三、三五三	一六四、九七四	一一一、八二七	一〇七、八一九	—	—	二、五三四、七八六	△三九二、四七五
九年度	一、八三四、七〇九	六二七、三七九	一六〇、四六一	一三四、二二八	一三三、一三七	五〇、七四三	—	一〇八	二、九四〇、七六五	四〇五、九七九

備考　大正十一、十二年度分ハ推算ナリ

待遇職員及其遺族ノ一時給與金ハ新恩給法ノ實施ニ依リ大正十二年度ニ於テ始メテ發生セリ

第三節　受給權消滅

新規受給者カ年々増加スルト同時ニ受給者ノ權利消滅スルモノ亦尠シトセス其權利消滅件數中之ヲ科目別ニ見ルトキハ從來陸軍遺族扶助料竝ニ陸軍恩給ヲ最多數トシ教育職員遺族扶助料ヲ最少トスル處ナルカ近來文官恩給ノ受給權消滅件數著シク増加シ來レリ而シテ權利消滅事由中最多數ナルハ死亡ニ因ルモノニシテ死亡者中ノ大部分ヲ占ムルモノハ陸軍遺族扶助料受給者ナルト同時ニ遺族扶助料受給者ノ去籍、婚姻、丁年到達ニ因ル權利消滅モ亦陸軍遺族扶助料ニ最モ多キ狀況ナリトス

茲ニ左記各年度ニ於ケル受給者權利消滅高ヲ看ルニ大正七、八年度ニ於ケル異數ノ増嵩ハ大正六年法律第六號竝大正八年法律第七號ニ依ル軍人恩給更正ノ結果新證書發布ト同時ニ舊證書ノ廢止セラレタルヲ以テ權利消滅ト看做シ之ヲ計上シタルニ依ルモノニシテ大正九、十年度ニ於テ生シタル異數ノ減少モ亦之ニ基因ス又昭和二年度ニ於ケル激増ハ昭和二年五月勅令第百二十號ニ依ル金鵄勲章年金令中一部改正ヲ伴フ勲章年金増額ノ結果新證書交付ト同時ニ舊證書ノ失效シタルヲ以テ權利消滅ト看做シ之ヲ計上シタルニ依ル

今明治四十三年度所管變更後ノ各年度ニ於ケル受給者權利消滅高累年比較及種別比較ヲ示セハ左ノ如シ

年金恩給受給者權利消滅高累年比較表（△印ハ減ヲ示ス）

年度	人員	金額	前年度ニ比シ増減 人員	前年度ニ比シ増減 金額
明治四十三年度	八、四八三人	八二二、九七五円		
四十四年度	七、〇七八	六八〇、四五九	△一、四〇五	△一四二、五一六
大正元年度	七、五四七	七四一、〇九三	四六九	六〇、六三四
二年度	七、九二五	七七五、五五〇	三七八	三四、四五七
三年度	九、一〇四	九三四、七三一	一、一七九	一五九、一八一
四年度	九、六六八	一、〇四九、六六六	五六四	一一四、九三五
五年度	八、三八七	八七〇、八〇〇	△一、二八一	△一七八、八六六
六年度	八、八二六	九一五、二一一	四三九	四四、四一〇
七年度	五二、一九四	三、九九六、一〇一	四三、三六八	三、〇八〇、八九〇
八年度	一〇九、二五六	八、八六八、二九二	五七、〇六二	四、八七二、一九一
九年度	四二、一〇五	三、八〇六、二一〇	△六七、一五一	△五、〇六二、〇八二
十年度	一八、三九四	二、九九三、八五六	△二三、七一一	△八一二、三五四
十一年度	一五、八二六	二、四八六、三一九	△二、五六八	△五〇七、三五七
十二年度	一二、三八五	三、一二一、六六九	△三、四四一	△六三五、三五〇
十三年度	一六、八七六	四、九三三、一八一	四、四九一	一、八一一、五一二

年度	人員	金額	前年度ニ比シ増減 人員	前年度ニ比シ増減 金額
十四年度	一四、九二二人	四、二八三、九五四円	△一、九五四	△六四九、二二七
昭和元年度	一三、三〇四	四、〇五〇、五七八	△一、六一八	△二三三、三七六
二年度	一四、五六九	四、三四九、九六九	一、二六五	二九九、三九一
三年度	一九、八〇〇	五、五一四、四一〇	五、二三一	一、一六四、四四一
四年度	一五、七一一	四、八八五、四八二	△四、〇八九	△六二八、九二八
五年度	一五、五四三	四、七九二、九九八	△一六八	△九二、四八四
六年度	一六、七二六	五、一三二、一八九	一、一八三	三三九、一九一
七年度	一九、八二九	七、五九四、七三〇	三、一〇三	二、四六二、五四一
八年度	一八、〇二九	五、八六五、七〇八	△一、八〇〇	△一、七二九、〇二二
九年度	一八、五六九	六、〇七一、六〇二	五四〇	二〇五、八九四

備考　大正十一、十二年度分ハ推算ナリ

昭和八年度年金恩給受給者權利消滅高種別比較表（△印ハ減ヲ示ス）

種目	人員	金額	前年度ニ比シ増減 人員	前年度ニ比シ増減 金額
金鵄勲章年金	三、七六四人	七二〇、九五〇円	△一四六人	△一、六〇〇円
旭日勲章年金	一八七	一一、八〇〇	△七	△九五五
文官ノ恩給	一、六八八	一、一五三、五一九	△三〇五	△二四一、一九一
文官遺族扶助料	一、〇二〇	三〇四、一一三	九九	二四、四二六

陸軍々人恩給	三、二六一	一、五三六、一八二	三七〇	二三四、〇八四
陸軍々人遺族扶助料	四、六五六	八八六、三六二	一七二	五七、七八〇
海軍々人恩給	一、三〇三	六六四、六五一	一七三	一四九、〇五九
海軍々人遺族扶助料	一、〇三三	二三〇、七〇四	一七〇	五一、二〇五
傷兵親族扶助料	八	六三一	△ 四	△ 三二四
教育職員恩給	四三〇	二九三、〇六八	△ 九二	△ 七七、六七三
教育職員遺族扶助料	一四六	四八、二一六	△ 七	△ 二、一六九
警察監獄職員恩給	七四五	一七一、九二六	二一	七、七六五
警察監獄職員遺族扶助料	三〇九	三六、一七八	八五	八、四九九
待遇職員恩給	一八	一三、一一二	△ 九	△ 五、四五三
待遇職員遺族扶助料	—	—	△ 三	△ 六九九
外國人恩給	—	—	△ 二	△ 二、一六〇
傷病年金	一	一九〇	一	一九〇
合計	一八、五六九	六、〇七一、六〇二	五四〇	二〇五、八九四

第四節　支給停止及解除

裁定官廳、裁判所及任免官廳ノ通知ニ依リ處理シタル犯罪、任官、再就職及公權停止期間ノ經過若ハ退官、退職等ニ依ル給與金ノ支給停止及其ノ解除中最多數ナルハ再任官ニ因ル支給停止ニシテ公權停止及拘留ニ因ル勳章年金ノ停止之ニ次ク更ニ之ヲ細說スレハ任官ニ因ル停止ハ文官恩給最モ多數ヲ占メ又公權停止ニ因ルモノハ陸軍恩給、拘留ニ因ルモノハ金鵄勳章年金ヲ多シトス

今所管變更後ノ各年度ニ於ケル支給停止及解除件數累年比較等ヲ示セハ左ノ如シ

支給停止及解除件數累年比較表　（△印ハ減ヲ示ス）

年度	停止	解除	前年度ニ比シ增減 停止	前年度ニ比シ增減 解除
明治四十三年度	二、六一九人	四七六人	—人	—人
四十四年度	八〇〇	五〇〇	△ 一、八一九	二四
大正元年度	七五五	五六四	△ 四五	六四
二年度	六七五	七五二	△ 八〇	一八八
三年度	一、〇一五	九〇六	三四〇	一五四
四年度	七二九	七八一	△ 二八六	△ 一二五
五年度	六〇六	五九〇	△ 一二三	△ 一九一
六年度	五六四	五三六	△ 四二	△ 五四
七年度	一、六一五	八五六	一、〇五一	三二〇
八年度	一、〇五九	一、〇七六	△ 五五六	二二〇
九年度	九九五	五五一	△ 六四	△ 五二五

十年度	九四七	八六一	△	四八		三一〇	
十一年度	九六二	七三六		一五	△	一二五	
十二年度	一、〇二四	四六八		六二	△	二六八	
十三年度	一、四〇一	四九七		三七七		二九	
十四年度	七五二	五三〇	△	六四九		三三	
昭和元年度	五一九	四一〇	△	二三三	△	一二〇	
二年度	六一七	四五〇		九八		四〇	
三年度	一、三七〇	五九五		七五三		一四五	
四年度	六〇七	五五八	△	七六三	△	三七	
五年度	四三六	四九四	△	一七一	△	六四	
六年度	四三九	五八三		三		八九	
七年度	一、五四九	一、五一九		一、一一〇		九三六	
八年度	五六一	七〇二	△	九八八	△	八一七	
九年度	一、四四三	五七六		八八二	△	一二六	

備考　大正十一、十二年度分ハ推算ナリ

昭和九年度中發生ノ年金恩給停止及解除高種別表

種目	停止 人員	停止 定年額	停止 實額	解除高 人員	解除高 定年額	解除高 實額
旭日勳章年金	一人	四〇円	一円	一人	一円	一円
金鵄勳章年金	二三	四、四〇〇	二、九八四	二四	四、〇〇〇	三、六〇〇
特別年金	—	—	—	—	—	—
外國人恩給	—	—	—	—	—	—
文官恩給	七四六	一、三三一、二九一	一六三、五九三	一三一	一四九、二九九	六七、四九三
文官遺族扶助料	一	一一三	九四	—	—	—
陸軍恩給	一六八	二四五、九七九	三二、〇一〇	五九	三三、二〇八	一三、七〇一
陸軍遺族扶助料	四	五七二	四五七	三	三九一	六九
海軍恩給	三〇四	三五〇、一二六	六三、九二一	一八七	九四、四〇一	二五、四四二
海軍遺族扶助料	—	—	—	—	—	—
傷兵親族扶助料	—	—	—	—	—	—
教育職員恩給	九三	九三、〇一五	三九、四七三	七〇	四四、二九二	二八、八一六
教育職員遺族扶助料	—	—	—	—	—	—
警察監獄職員恩給	一〇〇	二二、五九五	一五、七七四	一〇一	二二、二八〇	一六、八九〇
警察監獄職員遺族扶助料	—	—	—	一	九〇	五三
待遇職員恩給	二	一、四八〇	七二三	—	—	—

待遇職員遺族扶助料	—	—	—	—	—	—
傷病年金	一	一七六	—	—	—	—
合計	一、四四三	二、〇四九、六七	三一九、〇二九	三七六	三四七、九六一	一三六、〇六四

次ニ昭和八年法律第五十號改正恩給法ニ依リ各裁定廳ニ於テハ隔年毎ニ受給者權利存續ノ有無ヲ調査シ之カ調査ニ應セサル受給者ニ對シテハ一期隔リタル後ノ支給ヲ差止ムルコトトナリ其ノ第一回調査ハ文官、海軍々人、教育職員及待遇職員ノ恩給ニ付昭和九年一月ニ又同上遺族等ノ扶助料ニ付同年七月ニ各行ハレタルカ受給者ニ於テ裁定官廳ニ對シ所定期間(一ケ月)內ニ必要ナル證明書類ヲ提出セサリシ爲メ支給差止ノ已ムナキニ至リタルモノ受給者總數ノ約一割二萬人ノ多數ニ上リ特ニ海軍々人恩給ニ於テ最モ多キヲ占メ文官恩給及同遺族扶助料之ニ亞クノ狀況ヲ示シタリ次テ昭和十年一月及七月ニ於テ叙上以外ノ恩給及扶助料受給者ニ就キ同樣第一回ノ調査ヲ執行セラレタルカ其ノ結果ハ之亦左記ノ如ク支給差止數夥多ノ成績ヲ示スニ至レリ

昭和十年受給權調査票不提出ニ因ル支給差止件數

種目	受給者數	差止ヲ受ケタル受給者數	同上割合
陸軍軍人恩給	一〇六、八七〇人	一五、三一〇人	一・四三割
陸軍軍人遺族扶助料	七五、四二四	一八、九三七	二・五一
傷兵親族扶助料	七四	一六	二・一六
警察監獄職員恩給	三〇、一九八	三、三二五	一・一〇
警察監獄職員遺族扶助料	七、九四五	一、六四九	二・〇八
恩給計	一三七、〇六八	一八、六三五	一・三六
扶助料計	八三、四四三	二〇、六〇二	二・四七
合計	二二〇、五一一	三九、二三七	一・七八

本調査ニ當リテハ郵便官署ニ於テモ各受給者ニ調査票用紙ヲ配付シ又ハ各郵便局前ニ之カ注意事項ヲ掲示スル等ニ依リ極力調査洩ノ防止ニ協力セルモ何分第一回ノ調査ニ係リ未タ受給者側ニ周知徹底セサリシ爲右ノ結果ヲ見タルモノト被認今後回ヲ重ヌルニ從ヒ漸次成績ノ向上ヲ見、支給差止數著減ヲ告クルモノト豫想サル

第五節　給與金振替預入

年金恩給支給規則第十條ニ依リ豫メ受給者カ給與ニ關スル證書ヲ貯金局ヘ寄託シ支給ノ都度其給與金ヲ貯金局ニ於テ受給者名義ノ郵便貯金ニ振替預入スルノ方法ハ貯蓄思想ヲ涵養シ併セテ郵便貯金ノ增進ニ資スル爲メ本制度實施ニ當リ特ニ設ケラレタルモノニシテ窓口ニ於ケル混雜ヲ防キ

現金受授ニ要スル相互ノ手數ヲ省略スルノミナラス證書保管上ノ危險煩累ナキヲ以テ受給者ノ受クヘキ利便甚タ大ナリ尚昭和九年度ニ於テ大ニ本制度ノ利用勸奬ニ努メタル結果預入人員及金額共著增ヲ來シタリ今證書寄託及給與金振替預入ニ關スル狀況比較ヲ示セハ左ノ如シ

年金恩給證書寄託高累年比較表（△印ハ減ヲ示ス）

年度	人員	額	前年度ニ比シ增減 人員	前年度ニ比シ增減 金額
明治四十三年度末	四、〇五五人	六五二、八四〇円		
四十四年度末	四、七二四	七五四、三二五	六六九	一〇一、四八五
大正元年度末	五、〇八一	八一六、〇六五	三五七	六一、七四〇
二年度末	五、四六七	九〇四、三九八	三八六	八八、三三三
三年度末	五、七七七	九九五、六四一	三一〇	九一、二四三
四年度末	六、一五九	一、〇八〇、四八五	三八二	八四、八四四
五年度末	六、六三二	一、一七三、六八七	四七三	九三、二〇二
六年度末	七、一三〇	一、二八五、七〇一	四九八	一一二、〇一四
七年度末	八、八九四	一、六〇一、四五三	一、七六四	三一五、七五二
八年度末	九、五六九	一、七七二、六三一	六七五	一七一、一七八
大正九年度末	九、九五二	二、八四三、五〇二	三八八	一、〇七〇、八七一
十年度末	一〇、二六〇	二、二八六、一六九	三〇八	五五七、三三三
十一年度末	一〇、一三八	二、二八九、二四三	一二二	三、〇七四
十二年度末	一〇、一九六	四、〇三〇、〇八七	五八	一、七四〇、八四四
十三年度末	一〇、二二八	四、〇四四、六五九	三二	一四、五七二
十四年度末	一〇、五一三	四、三三五、七〇三	二八五	二九一、〇四四
昭和元年度末	一〇、八二〇	四、五〇七、六六五	三〇七	一七一、九六二
二年度末	一一、〇一七	四、八〇八、二五四	一九七	三〇〇、五八九
三年度末	一一、一三四	四、九四三、八三一	一一七	一三五、五七七
四年度末	一一、三三八	五、二〇二、三四一	二〇四	二五八、五一〇
五年度末	一一、五六五	五、四五七、六九八	二二七	二五五、三五七
六年度末	一一、六九一	五、六八八、一三二	一二六	二三〇、四三四
七年度末	一一、九六七	六、〇三九、六八六	二七六	三五一、五五四
八年度末	一二、三〇九	六、四六七、〇二九	三四二	四二七、三四三
九年度末	二〇、〇八四	一一、二二九、九六九	七、七七五	四、七六二、九四〇

備考　大正十一、十二年度分ハ推算ナリ

年金恩給々與金振替預入高累年比較表（△印ハ減ヲ示ス）

年度	口數	金額	前年度ニ比シ増減 口數	前年度ニ比シ増減 金額
明治四十三年度	一〇、七九二口	五一四、三五六円	一口	一円
四十四年度	一五、〇六九	六九三、五三〇	四、二七七	一七九、一七四
大正元年度	一六、八三六	七七一、八二八	一、七六七	七八、二九八
二年度	一八、三九一	八五八、一七八	一、五五五	八六、三五〇
三年度	一九、六〇二	九三七、七六七	一、二一一	七九、五八九
四年度	二〇、八三四	一、〇三一、二四六	一、二三二	九三、四七九
五年度	二二、四二三	一、一二七、八五四	一、五八九	九六、六〇八
六年度	二四、一八二	一、二二六、三〇八	一、七五九	九八、四五四
七年度	二八、五九三	一、四四四、一六四	四、四一一	二一七、八五六
八年度	三四、二七一	一、七二二、六三二	五、六七八	二七八、四六八
九年度	三七、八〇六	二、三三三、〇二一	三、五三五	六一〇、三八九
十年度	三六、八五五	二、九八五、八三六	△九五一	六五二、八一五
十一年度	三〇、七三三	三、〇八九、九八一	△六、一二二	一〇四、一四五
十二年度	二七、七八三	三、七六五、一二九	△二、九五〇	六七五、一四八
十三年度	四〇、八八八	四、六八八、七二九	一三、一〇五	九二三、六〇〇
十四年度	三八、〇八六	四、四六五、七四七	△二、八〇二	△二二二、九八二
昭和元年度	三八、七八九	四、六八七、六五六	七〇三	二二一、九〇九
二年度	四一、五七四	四、九二九、三〇一	二、七八五	二四一、六四五
三年度	四〇、四七九	五、一二三、四六〇	△一、〇九五	一九四、一五九
四年度	四〇、九七六	五、二八二、六四〇	四九七	一五九、一八〇
五年度	四一、八三〇	五、五三七、八二九	八五四	二五五、一八九
六年度	四二、七九五	五、八一二、九二五	九六五	二七五、〇九六
七年度	四三、四三九	六、〇六九、六一〇	六四四	二五六、六八五
八年度	四四、六三八	六、三四九、九六六	一、一九九	二八〇、三五六
九年度	五六、二一〇	八、二二八、五一七	一一、五七二	一、八七八、五五一

昭和九年度年金恩給々與金振替預入高種別表

種目	口數	金額	種目	口數	金額
金鵄勲章年金	三、四二〇口	四七二、五一五円	陸軍々人遺族扶助料	五、九六二口	四五六、三二九円
旭日勲章年金	三九〇	一六、〇二〇	海軍々人恩給	八、七七九	一、四八七、九四四
文官恩給	一〇、四一三	一、九九六、四九一	海軍々人遺族扶助料	一、〇八四	一三四、五八四
文、官遺族扶助料	二、八五〇	二八七、〇一九	傷兵親族扶助料	―	―
陸軍々人恩給	一七、四六二	二、七〇〇、〇四四	教育職員恩給	二、五四七	四八〇、七〇三

教育職員遺族扶助料	四三七	三七、四五六	待遇職員遺族扶助料	四	四三三
警察監獄職員恩給	二、三三六	一三四、一五八	傷病年金	一一	四八七
警察監獄職員遺族扶助料	四五三	一三、六一二			
待遇職員恩給	五七	一〇、七二四	合計	五六、二一〇	八、二二八、五一七

昭和十年三月末現在證書寄託種目別人員金額表

種目	人員	金額	一人平均	種目	人員	金額	一人平均
金鵄勳章年金	二、二〇九人	五二九、六五〇円	二三九・七七円	教育職員恩給	一、〇九七人	八六八、八〇〇円	七九二・〇〇円
旭日勳章年金	一九八	一五、九三〇	七七・七三	教育職員遺族扶助料	一六三	三五、一四四	二一五・六一
文官恩給	三、七一八	二、八八〇、一七七	七七四・六六	警察監獄職員恩給	七七四	一七九、四三五	二三一・八三
文官遺族扶助料	九六一	三八七、〇六七	四〇二・七六	警察監獄職員遺族扶助料	一四三	一八、三二九	一二八・一七
陸軍々人恩給	五、七八四	三、七四六、〇四八	六四七・六六	待遇職員恩給	二八	二〇、五五五	七三四・一一
陸軍々人遺族扶助料	一、八八八	五九〇、一二四	三一二・五七	待遇職員遺族扶助料	一	四三二	四三二・〇〇
海軍々人恩給	二、七三九	一、七五八、三一一	六四一・九五	傷病年金	二〇	三、三六〇	一六八・〇〇
海軍々人遺族扶助料	三六一	一七三、六〇七	四八〇・九一				
傷兵親族扶助料	—	—	—	合計	二〇、〇八四	一一、二二九、九六九	五五九・一五

第六節　海外送金

外國人ニシテ外國ニ在留シ外國人恩給ヲ受クルモノニ對スル支給事務ハ遞信省所管ニ移替後ト雖尚在外公館ニ囑託シテ之カ支拂ヲ取扱ハシメ又海外ニ在留スル本邦人ノ年金恩給支給方ニ關シテハ帝國公館ノ證明書等ニ依リ日本銀行ヲシテ送金セシムルコトトセリ

今所管變更後ノ支給狀況ヲ示セハ左ノ如シ

在外々國人恩給拂渡高累年比較表

年度	英吉利 人員	英吉利 金額	獨逸人 人員	獨逸人 金額	佛蘭西 人員	佛蘭西 金額	亞米利加 人員	亞米利加 金額	西班牙 人員	西班牙 金額	中華民國 人員	中華民國 金額	合計 人員	合計 金額
明治四十三年度	八人	一三、九〇〇円	二人	一、二〇〇円	一人	一、〇〇〇円	一人	一円	一人	一円	一人	一円	一一人	一六、一〇〇円
四十四年度	八	一三、九〇〇	二	一、二〇〇	—	—	—	—	—	—	—	—	一〇	一五、一〇〇
大正元年度	八	一二、七〇〇	三	三、三二五	—	—	一	八三三	—	—	—	—	一二	一六、八五八
二年度	七	九、六八三	三	二、九〇〇	—	—	一	二、〇〇〇	—	—	—	—	一一	一四、五八三
三年度	四	八、六〇〇	三	二、三〇〇	一	三三三	一	二、〇〇〇	—	—	—	—	九	一三、二三三
四年度	四	八、六〇〇	三	三、五〇〇	一	八〇〇	一	二、〇〇〇	—	—	—	—	九	一四、九〇〇
五年度	五	八、〇〇〇	—	—	一	八〇〇	二	三、五〇〇	—	—	—	—	八	一二、三〇〇

在外本邦人年金恩給送金高累年比較表

年度	明治四十三年度	四十四年度	大正元年度	二年度	三年度	四年度	五年度	六年度	七年度	八年度	九年度	十年度	十一年度	十二年度	十三年度
亜米利加 人員	六人	七	七	六	五	五	五	四	四	四	四	四	四	四	四
亜米利加 金額	六四円	一、三五〇	一、三五〇	一、三五〇	一、三五〇	一、三五〇	一、三五〇	一、三五〇	一、三五〇	一、三五〇	一、三五〇	一、三五〇	一、三五〇	一、三五〇	一、三五〇
墨国 人員	二人	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
墨国 金額	四四円	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇
和蘭 人員	一人	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
和蘭 金額	四四円	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇
露国 人員	一人	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
露国 金額	四四円	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇
西班牙 人員	一人	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
西班牙 金額	一円	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
中華民国 人員	一人	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
中華民国 金額	一円	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
英吉利 人員	一人	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
英吉利 金額	一円	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計 人員	八人	九	九	八	七	七	七	六	六	六	六	六	六	六	六
合計 金額	一、三五四円	一、三五四	一、三五四	一、三五四	一、三五四	一、三五四	一、三五四	一、三五四	一、三五四	一、三五四	一、三五四	一、三五四	一、三五四	一、三五四	一、三五四

| 年度 | 大正十一年度 | 十二年度分ハ推算ナリ | 十三年度 | 十四年度 | 昭和元年度 | 二年度 | 三年度 | 四年度 | 五年度 | 六年度 | 七年度 | 八年度 | 九年度 | 十年度 | 十一年度 | 十二年度 | 十三年度 | 十四年度 | 十五年度 | 十六年度 | 十七年度 | 十八年度 | 十九年度 | 二十年度 | 二十一年度 | 二十二年度 | 二十三年度 | 二十四年度 | 二十五年度 | 二十六年度 | 二十七年度 | 二十八年度 | 二十九年度 | 三十年度 | 三十一年度 | 三十二年度 | 三十三年度 | 三十四年度 | 三十五年度 | 三十六年度 | 三十七年度 | 三十八年度 | 三十九年度 | 四十年度 | 四十一年度 | 四十二年度 | 四十三年度 | 四十四年度 | 四十五年度 | 四十六年度 | 四十七年度 | 四十八年度 | 四十九年度 | 五十年度 | 五十一年度 | 五十二年度 | 五十三年度 | 五十四年度 | 五十五年度 | 五十六年度 | 五十七年度 | 五十八年度 | 五十九年度 | 六十年度 | 六十一年度 | 六十二年度 | 六十三年度 | 六十四年度 | 六十五年度 | 六十六年度 | 六十七年度 | 六十八年度 | 六十九年度 | 七十年度 | 七十一年度 | 七十二年度 | 七十三年度 | 七十四年度 | 七十五年度 | 七十六年度 | 七十七年度 | 七十八年度 | 七十九年度 | 八十年度 | 八十一年度 | 八十二年度 | 八十三年度 | 八十四年度 | 八十五年度 | 八十六年度 | 八十七年度 | 八十八年度 | 八十九年度 | 九十年度 | 九十一年度 | 九十二年度 | 九十三年度 | 九十四年度 | 九十五年度 | 九十六年度 | 九十七年度 | 九十八年度 | 九十九年度 | 百年度 | 百一年度 | 百二年度 | 百三年度 | 百四年度 | 百五年度 | 百六年度 | 百七年度 | 百八年度 | 百九年度 | 百十年度 | 百十一年度 | 百十二年度 | 百十三年度 | 百十四年度 | 百十五年度 | 百十六年度 | 百十七年度 | 百十八年度 | 百十九年度 | 百二十年度 | 百二十一年度 | 百二十二年度 | 百二十三年度 | 百二十四年度 | 百二十五年度 | 百二十六年度 | 百二十七年度 | 百二十八年度 | 百二十九年度 | 百三十年度 | 百三十一年度 | 百三十二年度 | 百三十三年度 | 百三十四年度 | 百三十五年度 | 百三十六年度 | 百三十七年度 | 百三十八年度 | 百三十九年度 | 百四十年度 | 百四十一年度 | 百四十二年度 | 百四十三年度 | 百四十四年度 | 百四十五年度 | 百四十六年度 | 百四十七年度 | 百四十八年度 | 百四十九年度 | 百五十年度 | 百五十一年度 | 百五十二年度 | 百五十三年度 | 百五十四年度 | 百五十五年度 | 百五十六年度 | 百五十七年度 | 百五十八年度 | 百五十九年度 | 百六十年度 | 百六十一年度 | 百六十二年度 | 百六十三年度 | 百六十四年度 | 百六十五年度 | 百六十六年度 | 百六十七年度 | 百六十八年度 | 百六十九年度 | 百七十年度 | 百七十一年度 | 百七十二年度 | 百七十三年度 | 百七十四年度 | 百七十五年度 | 百七十六年度 | 百七十七年度 | 百七十八年度 | 百七十九年度 | 百八十年度 | 百八十一年度 | 百八十二年度 | 百八十三年度 | 百八十四年度 | 百八十五年度 | 百八十六年度 | 百八十七年度 | 百八十八年度 | 百八十九年度 | 百九十年度 | 百九十一年度 | 百九十二年度 | 百九十三年度 | 百九十四年度 | 百九十五年度 | 百九十六年度 | 百九十七年度 | 百九十八年度 | 百九十九年度 | 二百年度 | 二百一年度 | 二百二年度 | 二百三年度 | 二百四年度 | 二百五年度 | 二百六年度 | 二百七年度 | 二百八年度 | 二百九年度 | 二百十年度 | 二百十一年度 | 二百十二年度 | 二百十三年度 | 二百十四年度 | 二百十五年度 | 二百十六年度 | 二百十七年度 | 二百十八年度 | 二百十九年度 | 二百二十年度 | 二百二十一年度 | 二百二十二年度 | 二百二十三年度 | 二百二十四年度 | 二百二十五年度 | 二百二十六年度 | 二百二十七年度 | 二百二十八年度 | 二百二十九年度 | 二百三十年度 | 二百三十一年度 | 二百三十二年度 | 二百三十三年度 | 二百三十四年度 | 二百三十五年度 | 二百三十六年度 | 二百三十七年度 | 二百三十八年度 | 二百三十九年度 | 二百四十年度 | 二百四十一年度 | 二百四十二年度 | 二百四十三年度 | 二百四十四年度 | 二百四十五年度 | 二百四十六年度 | 二百四十七年度 | 二百四十八年度 | 二百四十九年度 | 二百五十年度 | 二百五十一年度 | 二百五十二年度 | 二百五十三年度 | 二百五十四年度 | 二百五十五年度 | 二百五十六年度 | 二百五十七年度 | 二百五十八年度 | 二百五十九年度 | 二百六十年度 | 二百六十一年度 | 二百六十二年度 | 二百六十三年度 | 二百六十四年度 | 二百六十五年度 | 二百六十六年度 | 二百六十七年度 | 二百六十八年度 | 二百六十九年度 | 二百七十年度 | 二百七十一年度 | 二百七十二年度 | 二百七十三年度 | 二百七十四年度 | 二百七十五年度 | 二百七十六年度 | 二百七十七年度 | 二百七十八年度 | 二百七十九年度 | 二百八十年度 | 二百八十一年度 | 二百八十二年度 | 二百八十三年度 | 二百八十四年度 | 二百八十五年度 | 二百八十六年度 | 二百八十七年度 | 二百八十八年度 | 二百八十九年度 | 二百九十年度 | 二百九十一年度 | 二百九十二年度 | 二百九十三年度 | 二百九十四年度 | 二百九十五年度 | 二百九十六年度 | 二百九十七年度 | 二百九十八年度 | 二百九十九年度 | 三百年度 | 三百一年度 | 三百二年度 | 三百三年度 | 三百四年度 | 三百五年度 | 三百六年度 | 三百七年度 | 三百八年度 | 三百九年度 | 三百十年度 | 三百十一年度 | 三百十二年度 | 三百十三年度 | 三百十四年度 | 三百十五年度 | 三百十六年度 | 三百十七年度 | 三百十八年度 | 三百十九年度 | 三百二十年度 | 三百二十一年度 | 三百二十二年度 | 三百二十三年度 | 三百二十四年度 | 三百二十五年度 | 三百二十六年度 | 三百二十七年度 | 三百二十八年度 | 三百二十九年度 | 三百三十年度 | 三百三十一年度 | 三百三十二年度 | 三百三十三年度 | 三百三十四年度 | 三百三十五年度 | 三百三十六年度 | 三百三十七年度 | 三百三十八年度 | 三百三十九年度 | 三百四十年度 | 三百四十一年度 | 三百四十二年度 | 三百四十三年度 | 三百四十四年度 | 三百四十五年度 | 三百四十六年度 | 三百四十七年度 | 三百四十八年度 | 三百四十九年度 | 三百五十年度 | 三百五十一年度 | 三百五十二年度 | 三百五十三年度 | 三百五十四年度 | 三百五十五年度 | 三百五十六年度 | 三百五十七年度 | 三百五十八年度 | 三百五十九年度 | 三百六十年度 | 三百六十一年度 | 三百六十二年度 | 三百六十三年度 | 三百六十四年度 | 三百六十五年度 | 三百六十六年度 | 三百六十七年度 | 三百六十八年度 | 三百六十九年度 | 三百七十年度 | 三百七十一年度 | 三百七十二年度 | 三百七十三年度 | 三百七十四年度 | 三百七十五年度 | 三百七十六年度 | 三百七十七年度 | 三百七十八年度 | 三百七十九年度 | 三百八十年度 | 三百八十一年度 | 三百八十二年度 | 三百八十三年度 | 三百八十四年度 | 三百八十五年度 | 三百八十六年度 | 三百八十七年度 | 三百八十八年度 | 三百八十九年度 | 三百九十年度 | 三百九十一年度 | 三百九十二年度 | 三百九十三年度 | 三百九十四年度 | 三百九十五年度 | 三百九十六年度 | 三百九十七年度 | 三百九十八年度 | 三百九十九年度 | 四百年度 | 四百一年度 | 四百二年度 | 四百三年度 | 四百四年度 | 四百五年度 | 四百六年度 | 四百七年度 | 四百八年度 | 四百九年度 | 四百十年度 | 四百十一年度 | 四百十二年度 | 四百十三年度 | 四百十四年度 | 四百十五年度 | 四百十六年度 | 四百十七年度 | 四百十八年度 | 四百十九年度 | 四百二十年度 | 四百二十一年度 | 四百二十二年度 | 四百二十三年度 | 四百二十四年度 | 四百二十五年度 | 四百二十六年度 | 四百二十七年度 | 四百二十八年度 | 四百二十九年度 | 四百三十年度 | 四百三十一年度 | 四百三十二年度 | 四百三十三年度 | 四百三十四年度 | 四百三十五年度 | 四百三十六年度 | 四百三十七年度 | 四百三十八年度 | 四百三十九年度 | 四百四十年度 | 四百四十一年度 | 四百四十二年度 | 四百四十三年度 | 四百四十四年度 | 四百四十五年度 | 四百四十六年度 | 四百四十七年度 | 四百四十八年度 | 四百四十九年度 | 四百五十年度 | 四百五十一年度 | 四百五十二年度 | 四百五十三年度 | 四百五十四年度 | 四百五十五年度 | 四百五十六年度 | 四百五十七年度 | 四百五十八年度 | 四百五十九年度 | 四百六十年度 | 四百六十一年度 | 四百六十二年度 | 四百六十三年度 | 四百六十四年度 | 四百六十五年度 | 四百六十六年度 | 四百六十七年度 | 四百六十八年度 | 四百六十九年度 | 四百七十年度 | 四百七十一年度 | 四百七十二年度 | 四百七十三年度 | 四百七十四年度 | 四百七十五年度 | 四百七十六年度 | 四百七十七年度 | 四百七十八年度 | 四百七十九年度 | 四百八十年度 | 四百八十一年度 | 四百八十二年度 | 四百八十三年度 | 四百八十四年度 | 四百八十五年度 | 四百八十六年度 | 四百八十七年度 | 四百八十八年度 | 四百八十九年度 | 四百九十年度 | 四百九十一年度 | 四百九十二年度 | 四百九十三年度 | 四百九十四年度 | 四百九十五年度 | 四百九十六年度 | 四百九十七年度 | 四百九十八年度 | 四百九十九年度 | 五百年度 | 五百一年度 | 五百二年度 | 五百三年度 | 五百四年度 | 五百五年度 | 五百六年度 | 五百七年度 | 五百八年度 | 五百九年度 | 五百十年度 | 五百十一年度 | 五百十二年度 | 五百十三年度 | 五百十四年度 | 五百十五年度 | 五百十六年度 | 五百十七年度 | 五百十八年度 | 五百十九年度 | 五百二十年度 | 五百二十一年度 | 五百二十二年度 | 五百二十三年度 | 五百二十四年度 | 五百二十五年度 | 五百二十六年度 | 五百二十七年度 | 五百二十八年度 | 五百二十九年度 | 五百三十年度 | 五百三十一年度 | 五百三十二年度 | 五百三十三年度 | 五百三十四年度 | 五百三十五年度 | 五百三十六年度 | 五百三十七年度 | 五百三十八年度 | 五百三十九年度 | 五百四十年度 | 五百四十一年度 | 五百四十二年度 | 五百四十三年度 | 五百四十四年度 | 五百四十五年度 | 五百四十六年度 | 五百四十七年度 | 五百四十八年度 | 五百四十九年度 | 五百五十年度 | 五百五十一年度 | 五百五十二年度 | 五百五十三年度 | 五百五十四年度 | 五百五十五年度 | 五百五十六年度 | 五百五十七年度 | 五百五十八年度 | 五百五十九年度 | 六百年度 | 六百一年度 | 六百二年度 | 六百三年度 | 六百四年度 | 六百五年度 | 六百六年度 | 六百七年度 | 六百八年度 | 六百九年度 | 六百十年度 | 六百十一年度 | 六百十二年度 | 六百十三年度 | 六百十四年度 | 六百十五年度 | 六百十六年度 | 六百十七年度 | 六百十八年度 | 六百十九年度 | 六百二十年度 | 六百二十一年度 | 六百二十二年度 | 六百二十三年度 | 六百二十四年度 | 六百二十五年度 | 六百二十六年度 | 六百二十七年度 | 六百二十八年度 | 六百二十九年度 | 六百三十年度 | 六百三十一年度 | 六百三十二年度 | 六百三十三年度 | 六百三十四年度 | 六百三十五年度 | 六百三十六年度 | 六百三十七年度 | 六百三十八年度 | 六百三十九年度 | 六百四十年度 | 六百四十一年度 | 六百四十二年度 | 六百四十三年度 | 六百四十四年度 | 六百四十五年度 | 六百四十六年度 | 六百四十七年度 | 六百四十八年度 | 六百四十九年度 | 六百五十年度 | 六百五十一年度 | 六百五十二年度 | 六百五十三年度 | 六百五十四年度 | 六百五十五年度 | 六百五十六年度 | 六百五十七年度 | 六百五十八年度 | 六百五十九年度 | 六百六十年度 | 六百六十一年度 | 六百六十二年度 | 六百六十三年度 | 六百六十四年度 | 六百六十五年度 | 六百六十六年度 | 六百六十七年度 | 六百六十八年度 | 六百六十九年度 | 六百七十年度 | 六百七十一年度 | 六百七十二年度 | 六百七十三年度 | 六百七十四年度 | 六百七十五年度 | 六百七十六年度 | 六百七十七年度 | 六百七十八年度 | 六百七十九年度 | 六百八十年度 | 六百八十一年度 | 六百八十二年度 | 六百八十三年度 | 六百八十四年度 | 六百八十五年度 | 六百八十六年度 | 六百八十七年度 | 六百八十八年度 | 六百八十九年度 | 六百九十年度 | 六百九十一年度 | 六百九十二年度 | 六百九十三年度 | 六百九十四年度 | 六百九十五年度 | 六百九十六年度 | 六百九十七年度 | 六百九十八年度 | 六百九十九年度 | 七百年度 | 七百一年度 | 七百二年度 | 七百三年度 | 七百四年度 | 七百五年度 | 七百六年度 | 七百七年度 | 七百八年度 | 七百九年度 | 七百十年度 | 七百十一年度 | 七百十二年度 | 七百十三年度 | 七百十四年度 | 七百十五年度 | 七百十六年度 | 七百十七年度 | 七百十八年度 | 七百十九年度 | 七百二十年度 | 七百二十一年度 | 七百二十二年度 | 七百二十三年度 | 七百二十四年度 | 七百二十五年度 | 七百二十六年度 | 七百二十七年度 | 七百二十八年度 | 七百二十九年度 | 七百三十年度 | 七百三十一年度 | 七百三十二年度 | 七百三十三年度 | 七百三十四年度 | 七百三十五年度 | 七百三十六年度 | 七百三十七年度 | 七百三十八年度 | 七百三十九年度 | 七百四十年度 | 七百四十一年度 | 七百四十二年度 | 七百四十三年度 | 七百四十四年度 | 七百四十五年度 | 七百四十六年度 | 七百四十七年度 | 七百四十八年度 | 七百四十九年度 | 七百五十年度 | 七百五十一年度 | 七百五十二年度 | 七百五十三年度 | 七百五十四年度 | 七百五十五年度 | 七百五十六年度 | 七百五十七年度 | 七百五十八年度 | 七百五十九年度 | 七百六十年度 | 七百六十一年度 | 七百六十二年度 | 七百六十三年度 | 七百六十四年度 | 七百六十五年度 | 七百六十六年度 | 七百六十七年度 | 七百六十八年度 | 七百六十九年度 | 七百七十年度 | 七百七十一年度 | 七百七十二年度 | 七百七十三年度 | 七百七十四年度 | 七百七十五年度 | 七百七十六年度 | 七百七十七年度 | 七百七十八年度 | 七百七十九年度 | 七百八十年度 | 七百八十一年度 | 七百八十二年度 | 七百八十三年度 | 七百八十四年度 | 七百八十五年度 | 七百八十六年度 | 七百八十七年度 | 七百八十八年度 | 七百八十九年度 | 七百九十年度 | 七百九十一年度 | 七百九十二年度 | 七百九十三年度 | 七百九十四年度 | 七百九十五年度 | 七百九十六年度 | 七百九十七年度 | 七百九十八年度 | 七百九十九年度 | 八百年度 | 八百一年度 | 八百二年度 | 八百三年度 | 八百四年度 | 八百五年度 | 八百六年度 | 八百七年度 | 八百八年度 | 八百九年度 | 八百十年度 | 八百十一年度 | 八百十二年度 | 八百十三年度 | 八百十四年度 | 八百十五年度 | 八百十六年度 | 八百十七年度 | 八百十八年度 | 八百十九年度 | 八百二十年度 | 八百二十一年度 | 八百二十二年度 | 八百二十三年度 | 八百二十四年度 | 八百二十五年度 | 八百二十六年度 | 八百二十七年度 | 八百二十八年度 | 八百二十九年度 | 八百三十年度 | 八百三十一年度 | 八百三十二年度 | 八百三十三年度 | 八百三十四年度 | 八百三十五年度 | 八百三十六年度 | 八百三十七年度 | 八百三十八年度 | 八百三十九年度 | 八百四十年度 | 八百四十一年度 | 八百四十二年度 | 八百四十三年度 | 八百四十四年度 | 八百四十五年度 | 八百四十六年度 | 八百四十七年度 | 八百四十八年度 | 八百四十九年度 | 八百五十年度 | 八百五十一年度 | 八百五十二年度 | 八百五十三年度 | 八百五十四年度 | 八百五十五年度 | 八百五十六年度 | 八百五十七年度 | 八百五十八年度 | 八百五十九年度 | 八百六十年度 | 八百六十一年度 | 八百六十二年度 | 八百六十三年度 | 八百六十四年度 | 八百六十五年度 | 八百六十六年度 | 八百六十七年度 | 八百六十八年度 | 八百六十九年度 | 八百七十年度 | 八百七十一年度 | 八百七十二年度 | 八百七十三年度 | 八百七十四年度 | 八百七十五年度 | 八百七十六年度 | 八百七十七年度 | 八百七十八年度 | 八百七十九年度 | 八百八十年度 | 八百八十一年度 | 八百八十二年度 | 八百八十三年度 | 八百八十四年度 | 八百八十五年度 | 八百八十六年度 | 八百八十七年度 | 八百八十八年度 | 八百八十九年度 | 八百九十年度 | 八百九十一年度 | 八百九十二年度 | 八百九十三年度 | 八百九十四年度 | 八百九十五年度 | 八百九十六年度 | 八百九十七年度 | 八百九十八年度 | 八百九十九年度 | 九百年度 | 九百一年度 | 九百二年度 | 九百三年度 | 九百四年度 | 九百五年度 | 九百六年度 | 九百七年度 | 九百八年度 | 九百九年度 | 九百十年度 | 九百十一年度 | 九百十二年度 | 九百十三年度 | 九百十四年度 | 九百十五年度 | 九百十六年度 | 九百十七年度 | 九百十八年度 | 九百十九年度 | 九百二十年度 | 九百二十一年度 | 九百二十二年度 | 九百二十三年度 | 九百二十四年度 | 九百二十五年度 | 九百二十六年度 | 九百二十七年度 | 九百二十八年度 | 九百二十九年度 | 九百三十年度 | 九百三十一年度 | 九百三十二年度 | 九百三十三年度 | 九百三十四年度 | 九百三十五年度 | 九百三十六年度 | 九百三十七年度 | 九百三十八年度 | 九百三十九年度 | 九百四十年度 | 九百四十一年度 | 九百四十二年度 | 九百四十三年度 | 九百四十四年度 | 九百四十五年度 | 九百四十六年度 | 九百四十七年度 | 九百四十八年度 | 九百四十九年度 | 九百五十年度 | 九百五十一年度 | 九百五十二年度 | 九百五十三年度 | 九百五十四年度 | 九百五十五年度 | 九百五十六年度 | 九百五十七年度 | 九百五十八年度 | 九百五十九年度 | 九百六十年度 | 九百六十一年度 | 九百六十二年度 | 九百六十三年度 | 九百六十四年度 | 九百六十五年度 | 九百六十六年度 | 九百六十七年度 | 九百六十八年度 | 九百六十九年度 | 九百七十年度 | 九百七十一年度 | 九百七十二年度 | 九百七十三年度 | 九百七十四年度 | 九百七十五年度 | 九百七十六年度 | 九百七十七年度 | 九百七十八年度 | 九百七十九年度 | 九百八十年度 | 九百八十一年度 | 九百八十二年度 | 九百八十三年度 | 九百八十四年度 | 九百八十五年度 | 九百八十六年度 | 九百八十七年度 | 九百八十八年度 | 九百八十九年度 | 九百九十年度 | 九百九十一年度 | 九百九十二年度 | 九百九十三年度 | 九百九十四年度 | 九百九十五年度 | 九百九十六年度 | 九百九十七年度 | 九百九十八年度 | 九百九十九年度 | 千年度 | 千一年度 | 千二年度 | 千三年度 | 千四年度 | 千五年度 | 千六年度 | 千七年度 | 千八年度 | 千九年度 | 千十年度 | 千十一年度 | 千十二年度 | 千十三年度 | 千十四年度 | 千十五年度 | 千十六年度 | 千十七年度 | 千十八年度 | 千十九年度 | 千二十年度 | 千二十一年度 | 千二十二年度 | 千二十三年度 | 千二十四年度 | 千二十五年度 | 千二十六年度 | 千二十七年度 | 千二十八年度 | 千二十九年度 | 千三十年度 | 千三十一年度 | 千三十二年度 | 千三十三年度 | 千三十四年度 | 千三十五年度 | 千三十六年度 | 千三十七年度 | 千三十八年度 | 千三十九年度 | 千四十年度 | 千四十一年度 | 千四十二年度 | 千四十三年度 | 千四十四年度 | 千四十五年度 | 千四十六年度 | 千四十七年度 | 千四十八年度 | 千四十九年度 | 千五十年度 | 千五十一年度 | 千五十二年度 | 千五十三年度 | 千五十四年度 | 千五十五年度 | 千五十六年度 | 千五十七年度 | 千五十八年度 | 千五十九年度 | 千六十年度 | 千六十一年度 | 千六十二年度 | 千六十三年度 | 千六十四年度 | 千六十五年度 | 千六十六年度 | 千六十七年度 | 千六十八年度 | 千六十九年度 | 千七十年度 | 千七十一年度 | 千七十二年度 | 千七十三年度 | 千七十四年度 | 千七十五年度 | 千七十六年度 | 千七十七年度 | 千七十八年度 | 千七十九年度 | 千八十年度 | 千八十一年度 | 千八十二年度 | 千八十三年度 | 千八十四年度 | 千八十五年度 | 千八十六年度 | 千八十七年度 | 千八十八年度 | 千八十九年度 | 千九十年度 | 千九十一年度 | 千九十二年度 | 千九十三年度 | 千九十四年度 | 千九十五年度 | 千九十六年度 | 千九十七年度 | 千九十八年度 | 千九十九年度 | 二千年度 | 二千一年度 | 二千二年度 | 二千三年度 | 二千四年度 | 二千五年度 | 二千六年度 | 二千七年度 | 二千八年度 | 二千九年度 | 二千十年度 | 二千十一年度 | 二千十二年度 | 二千十三年度 | 二千十四年度 | 二千十五年度 | 二千十六年度 | 二千十七年度 | 二千十八年度 | 二千十九年度 | 二千二十年度 | 二千二十一年度 | 二千二十二年度 | 二千二十三年度 | 二千二十四年度 | 二千二十五年度 | 二千二十六年度 | 二千二十七年度 | 二千二十八年度 | 二千二十九年度 | 二千三十年度 | 二千三十一年度 | 二千三十二年度 | 二千三十三年度 | 二千三十四年度 | 二千三十五年度 | 二千三十六年度 | 二千三十七年度 | 二千三十八年度 | 二千三十九年度 | 二千四十年度 | 二千四十一年度 | 二千四十二年度 | 二千四十三年度 | 二千四十四年度 | 二千四十五年度 | 二千四十六年度 | 二千四十七年度 | 二千四十八年度 | 二千四十九年度 | 二千五十年度 | 二千五十一年度 | 二千五十二年度 | 二千五十三年度 | 二千五十四年度 | 二千五十五年度 | 二千五十六年度 | 二千五十七年度 | 二千五十八年度 | 二千五十九年度 | 二千六十年度 | 二千六十一年度 | 二千六十二年度 | 二千六十三年度 | 二千六十四年度 | 二千六十五年度 | 二千六十六年度 | 二千六十七年度 | 二千六十八年度 | 二千六十九年度 | 二千七十年度 | 二千七十一年度 | 二千七十二年度 | 二千七十三年度 | 二千七十四年度 | 二千七十五年度 | 二千七十六年度 | 二千七十七年度 | 二千七十八年度 | 二千七十九年度 | 二千八十年度 | 二千八十一年度 | 二千八十二年度 | 二千八十三年度 | 二千八十四年度 | 二千八十五年度 | 二千八十六年度 | 二千八十七年度 | 二千八十八年度 | 二千八十九年度 | 二千九十年度 | 二千九十一年度 | 二千九十二年度 | 二千九十三年度 | 二千九十四年度 | 二千九十五年度 | 二千九十六年度 | 二千九十七年度 | 二千九十八年度 | 二千九十九年度 | 三千年度 | 三千一年度 | 三千二年度 | 三千三年度 | 三千四年度 | 三千五年度 | 三千六年度 | 三千七年度 | 三千八年度 | 三千九年度 | 三千十年度 | 三千十一年度 | 三千十二年度 | 三千十三年度 | 三千十四年度 | 三千十五年度 | 三千十六年度 | 三千十七年度 | 三千十八年度 | 三千十九年度 | 三千二十年度 | 三千二十一年度 | 三千二十二年度 | 三千二十三年度 | 三千二十四年度 | 三千二十五年度 | 三千二十六年度 | 三千二十七年度 | 三千二十八年度 | 三千二十九年度 | 三千三十年度 | 三千三十一年度 | 三千三十二年度 | 三千三十三年度 | 三千三十四年度 | 三千三十五年度 | 三千三十六年度 | 三千三十七年度 | 三千三十八年度 | 三千三十九年度 | 三千四十年度 | 三千四十一年度 | 三千四十二年度 | 三千四十三年度 | 三千四十四年度 | 三千四十五年度 | 三千四十六年度 | 三千四十七年度 | 三千四十八年度 | 三千四十九年度 | 三千五十年度 | 三千五十一年度 | 三千五十二年度 | 三千五十三年度 | 三千五十四年度 | 三千五十五年度 | 三千五十六年度 | 三千五十七年度 | 三千五十八年度 | 三千五十九年度 | 三千六十年度 | 三千六十一年度 | 三千六十二年度 | 三千六十三年度 | 三千六十四年度 | 三千六十五年度 | 三千六十六年度 | 三千六十七年度 | 三千六十八年度 | 三千六十九年度 | 三千七十年度 | 三千七十一年度 | 三千七十二年度 | 三千七十三年度 | 三千七十四年度 | 三千七十五年度 | 三千七十六年度 | 三千七十七年度 | 三千七十八年度 | 三千七十九年度 | 三千八十年度 | 三千八十一年度 | 三千八十二年度 | 三千八十三年度 | 三千八十四年度 | 三千八十五年度 | 三千八十六年度 | 三千八十七年度 | 三千八十八年度 | 三千八十九年度 | 三千九十年度 | 三千九十一年度 | 三千九十二年度 | 三千九十三年度 | 三千九十四年度 | 三千九十五年度 | 三千九十六年度 | 三千九十七年度 | 三千九十八年度 | 三千九十九年度 | 四千年度 | 四千一年度 | 四千二年度 | 四千三年度 | 四千四年度 | 四千五年度 | 四千六年度 | 四千七年度 | 四千八年度 | 四千九年度 | 四千十年度 | 四千十一年度 | 四千十二年度 | 四千十三年度 | 四千十四年度 | 四千十五年度 | 四千十六年度 | 四千十七年度 | 四千十八年度 | 四千十九年度 | 四千二十年度 | 四千二十一年度 | 四千二十二年度 | 四千二十三年度 | 四千二十四年度 | 四千二十五年度 | 四千二十六年度 | 四千二十七年度 | 四千二十八年度 | 四千二十九年度 | 四千三十年度 | 四千三十一年度 | 四千三十二年度 | 四千三十三年度 | 四千三十四年度 | 四千三十五年度 | 四千三十六年度 | 四千三十七年度 | 四千三十八年度 | 四千三十九年度 | 四千四十年度 | 四千四十一年度 | 四千四十二年度 | 四千四十三年度 | 四千四十四年度 | 四千四十五年度 | 四千四十六年度 | 四千四十七年度 | 四千四十八年度 | 四千四十九年度 | 四千五十年度 | 四千五十一年度 | 四千五十二年度 | 四千五十三年度 | 四千五十四年度 | 四千五十五年度 | 四千五十六年度 | 四千五十七年度 | 四千五十八年度 | 四千五十九年度 | 四千六十年度 | 四千六十一年度 | 四千六十二年度 | 四千六十三年度 | 四千六十四年度 | 四千六十五年度 | 四千六十六年度 | 四千六十七年度 | 四千六十八年度 | 四千六十九年度 | 四千七十年度 | 四千七十一年度 | 四千七十二年度 | 四千七十三年度 | 四千七十四年度 | 四千七十五年度 | 四千七十六年度 | 四千七十七年度 | 四千七十八年度 | 四千七十九年度 | 四千八十年度 | 四千八十一年度 | 四千八十二年度 | 四千八十三年度 | 四千八十四年度 | 四千八十五年度 | 四千八十六年度 | 四千八十七年度 | 四千八十八年度 | 四千八十九年度 | 四千九十年度 | 四千九十一年度 | 四千九十二年度 | 四千九十三年度 | 四千九十四年度 | 四千九十五年度 | 四千九十六年度 | 四千九十七年度 | 四千九十八年度 | 四千九十九年度 | 五千年度 | 五千一年度 | 五千二年度 | 五千三年度 | 五千四年度 | 五千五年度 | 五千六年度 | 五千七年度 | 五千八年度 | 五千九年度 | 五千十年度 | 五千十一年度 | 五千十二年度 | 五千十三年度 | 五千十四年度 | 五千十五年度 | 五千十六年度 | 五千十七年度 | 五千十八年度 | 五千十九年度 | 五千二十年度 | 五千二十一年度 | 五千二十二年度 | 五千二十三年度 | 五千二十四年度 | 五千二十五年度 | 五千二十六年度 | 五千二十七年度 | 五千二十八年度 | 五千二十九年度 | 五千三十年度 | 五千三十一年度 | 五千三十二年度 | 五千三十三年度 | 五千三十四年度 | 五千三十五年度 | 五千三十六年度 | 五千三十七年度 | 五千三十八年度 | 五千三十九年度 | 五千四十年度 | 五千四十一年度 | 五千四十二年度 | 五千四十三年度 | 五千四十四年度 | 五千四十五年度 | 五千四十六年度 | 五千四十七年度 | 五千四十八年度 | 五千四十九年度 | 五千五十年度 | 五千五十一年度 | 五千五十二年度 | 五千五十三年度 | 五千五十四年度 | 五千五十五年度 | 五千五十六年度 | 五千五十七年度 | 五千五十八年度 | 五千五十九年度 | 五千六十年度 | 五千六十一年度 | 五千六十二年度 | 五千六十三年度 | 五千六十四年度 | 五千六十五年度 | 五千六十六年度 | 五千六十七年度 | 五千六十八年度 | 五千六十九年度 | 五千七十年度 | 五千七十一年度 | 五千七十二年度 | 五千七十三年度 | 五千七十四年度 | 五千七十五年度 | 五千七十六年度 | 五千七十七年度 | 五千七十八年度 | 五千七十九年度 | 五千八十年度 | 五千八十一年度 | 五千八十二年度 | 五千八十三年度 | 五千八十四年度 | 五千八十五年度 | 五千八十六年度 | 五千八十七年度 | 五千八十八年度 | 五千八十九年度 | 五千九十年度 | 五千九十一年度 | 五千九十二年度 | 五千九十三年度 | 五千九十四年度 | 五千九十五年度 | 五千九十六年度 | 五千九十七年度 | 五千九十八年度 | 五千九十九年度 | 六千年度 | 六千一年度 | 六千二年度 | 六千三年度 | 六千四年度 | 六千五年度 | 六千六年度 | 六千七年度 | 六千八年度 | 六千九年度 | 六千十年度 | 六千十一年度 | 六千十二年度 | 六千十三年度 | 六千十四年度 | 六千十五年度 | 六千十六年度 | 六千十七年度 | 六千十八年度 | 六千十九年度 | 六千二十年度 | 六千二十一年度 | 六千二十二年度 | 六千二十三年度 | 六千二十四年度 | 六千二十五年度 | 六千二十六年度 | 六千二十七年度 | 六千二十八年度 | 六千二十九年度 | 六千三十年度 | 六千三十一年度 | 六千三十二年度 | 六千三十三年度 | 六千三十四年度 | 六千三十五年度 | 六千三十六年度 | 六千三十七年度 | 六千三十八年度 | 六千三十九年度 | 六千四十年度 | 六千四十一年度 | 六千四十二年度 | 六千四十三年度 | 六千四十四年度 | 六千四十五年度 | 六千四十六年度 | 六千四十七年度 | 六千四十八年度 | 六千四十九年度 | 六千五十年度 | 六千五十一年度 | 六千五十二年度 | 六千五十三年度 | 六千五十四年度 | 六千五十五年度 | 六千五十六年度 | 六千五十七年度 | 六千五十八年度 | 六千五十九年度 | 六千六十年度 | 六千六十一年度 | 六千六十二年度 | 六千六十三年度 | 六千六十四年度 | 六千六十五年度 | 六千六十六年度 | 六千六十七年度 | 六千六十八年度 | 六千六十九年度 | 六千七十年度 | 六千七十一年度 | 六千七十二年度 | 六千七十三年度 | 六千七十四年度 | 六千七十五年度 | 六千七十六年度 | 六千七十七年度 |

年度														
十四年度	一〇	四、一六二	一	八八五	|		|	|	二八四	一二六、四五一	|		二九五	一三一、四九七
昭和元年度	一三	七、二七五	一	八八五	|		|	|	二九四	一二五、五七四	一	八四	三〇九	一三三、八一六
二年度	二〇	六、八七九	一	八八五	|		|	|	三〇四	一二五、六三五	三	一、四六九	三四八	一三四、八六八
三年度	二六	一〇、〇〇一	一	八八五	|		一	一、九二〇（墨西哥）	三二七	一二六、〇五〇	四	九八六	三五九	一二九、八四三
四年度	二五	一三、七八〇	一	八八五	|		|	|	三一四	一二五、八六五	三	九二三	三四三	一三一、四五三
五年度	五〇	一四、七六六	一	八八五	|		|	|	三二一	一二九、〇〇二	四	六〇五	三七六	一三五、二五八
六年度	八〇	二七、七九〇	一	四四三	|		一	一、一九〇	三三二	一三〇、五五五	四	六五五	四一八	一五〇、七三三
七年度	六八	二一、一二五	一〇	三、九六八（滿洲）	一	一五〇	一	二、〇四〇	三一五	一一三、八六八	二	四五九	三九七	一四〇、五六〇

備考　十一、十二年度分ハ推算ナリ

年度	亜米利加 人員	亜米利加 金額	獨逸 人員	獨逸 金額	和蘭 人員	和蘭 金額	墨西哥 人員	墨西哥 金額	中華民國 人員	中華民國 金額	英吉利 人員	英吉利 金額	滿洲 人員	滿洲 金額	合計 人員	合計 金額
八年度	八七人	三〇、〇五七円	一人	二、一〇〇円	一人	一五〇円	一人	二、〇四〇円	二九一人	一〇四、七六八円	四人	四、四二四円	二五人	九、三一三円	四一〇人	一五三、八四二円

年度	亜米利加 人員	亜米利加 金額	伯國 人員	伯國 金額	和蘭 人員	和蘭 金額	中華民國 人員	中華民國 金額	英吉利 人員	英吉利 金額	墨西哥 人員	墨西哥 金額	秘露 人員	秘露 金額	滿洲 人員	滿洲 金額	合計 人員	合計 金額
昭和九年度	一六人	四、六七三円	九五人	二五、五一二円	二人	五六二円	二七九人	一〇一、五〇九円	三人	九〇七円	一人	二、〇四〇円	一人	三〇〇円	四八人	二三、〇八三円	四四五人	一五八、五八四円

第四章　年金恩給業務ニ關スル施設事項

第一節　改良事項

年金恩給支給業務ハ他ノ郵便爲替貯金業務等ト異ナリ常ニ改良ヲ加ヘラルヘキ性質ノモノニアラス從テ改良事項トシテ未タ見ルヘキモノナク又僅ニ二三補充的ニ規定ノ改良ヲ見タルモノアルニ過キサリシモ大正十二年十月新恩給法ノ實施ト共ニ關係法規ノ大改正ニ伴ヒ幾多ノ改良ヲ見ルニ至レリ今其ノ主ナルモノヲ擧クレハ左ノ如シ

一、明治四十五年三月法律第十一號ヲ以テ朝鮮ニ於ケル學校職員トシテ國庫ヨリ俸給ノ支辨ヲ受ケサル文官判任以上ノ者ノ退隱料又ハ遺族扶助料ニ關スル件ヲ公布セラレ且當該給與金カ國庫支辨ニ屬スルモノナルヲ以テ年金恩給支給規則ノ給與金種目中ニ之ヲ加ヘ猶ホ之カ給與ニ關スル規定ニ相當改正ヲ加ヘ同年五月十日ヨリ之ヲ實施セリ

二、大正二年三月法律第一號ヲ以テ癈兵院法中改正ノ結果新ニ癈兵親族扶助料ヲ支給スルコトトナリタルヲ以テ年金恩給支給規則及同取扱規程中給與金ノ種類ニ之ヲ追加シ同年四月一日ヨリ之ヲ實施セリ

三、大正二年五月臺灣總督府令第五十一號ヲ以テ臺灣ニ於テ地方稅支辨ノ俸給ヲ受クル文官判任以上ノ學校職員退隱料及遺族扶助料支給規則ニ改正ヲ加ヘラルルト同時ニ其實施ニ關シ內地ニ本籍ヲ有スル受給者ノ死亡又ハ權利ノ消滅停止等事故發生ノ場合ニ於ケル貯金局ト總督府トノ聯絡ニ關シ特別ノ規定ヲ設クルノ必要ヲ生シタルニ依リ同年五月省令第八號ヲ以テ之ヲ制定シ五月七日ヨリ實施セリ

四、大正六年一月省令第一號ヲ以テ給與金受領證書用紙ノ私製ヲ許シ受給者ノ便益ニ資セリ

五、大正六年法律第六號ヲ以テ軍人恩給法中改正ノ結果給與額更正セラルルコトトナリタルニ因リ新證書交付竝ニ增加額支給ニ關シ大正六年十二月省令第五十二號ヲ以テ大正六年法律第六號ニ依リ更正ニ係ル軍人恩給規則ヲ發布シ大正七年一月一日ヨリ之ヲ實施セリ

六、郵便局窓口ニ於ケル給與金振替預入ハ從來ノ狀況ニ徵スルモ其ノ數甚タ僅少ナルノミナラス往往各局ニ於テ證書寄託ニ依ル振替預入ト混同シ過誤ヲ釀スコト尠カラサルヲ以テ之ヲ廢止シ一旦拂渡ノ上更ニ郵便貯金預入ノ方法ニ據ラシムルコトトシ大正七年四月ヨリ之ヲ實施セリ

又從來證書寄託ニ依ル給與金振替預入ニ對シテハ支給期每ニ其ノ預入額ヲ通知シタルモ事務簡捷上大正七年十二月以降之カ通知ヲ廢止セリ

七、軍人恩給ハ大正六年法律第六號ニ依リ大正十一年迄ハ更正ヲナスモノナリシモ大正八年法律第七號ヲ以テ大正八年四月ヨリ一時ニ更正ヲナスコトトナリタルニ付各局ニ對シ更正氏名票ヲ送付セリ

八、事務簡捷ノ爲大正九年六月十五日以降振替預入ニ對スル貯金預入報告書ヲ廢止セリ

九、大正九年法律第十號ヲ以テ文武官恩給法等改正ノ結果給與額更正セラルルコトトナリタルニ因リ增加額支給竝更正證書交付ニ關シ大正九年九月省令第八十號ヲ以テ大正九年法律第十號ニ依リ更正ニ係ル恩給等支給規則ヲ公布シ卽日之ヲ施行セリ

十、大正十一年閣令第五號ヲ以テ大正十一年法律第十八號施行手續制定ノ結果增加金額等ノ支給方ニ關シ郵便官署ニ於ケル取扱手續ヲ規定スヘキ必要生シタルニ因リ遞信省令第四十二號及公達第六百七十九號ヲ以テ增加恩給支給規則及同取扱規程等ヲ制定シ同年六月十九日公布シ卽日之ヲ施行セリ

十一、大正十二年閣令第五號ヲ以テ新恩給法第百一條乃至第百三條ノ規定ニ依リ增額スヘキ恩給更正手續制定セラレタル結果恩給更正支給方ニ關シ郵便官署ニ於ケル取扱手續ヲ規定スヘキ必要ヲ生シタルニ因リ遞信省令第五十七號及公達第八百七十號ヲ以テ恩給法附則ニ依ル增額恩給更正規則及恩給法附則ニ依ル增額恩給更正取扱規程ヲ制定シ同年九月一日公布十月一日ヨリ之ヲ施行セリ

十二、大正九年法律第十號ニ依ル更正證書ノ交付請求書ハ同年閣令第八號ニ依リ支給局ヲ經由シテ貯金局ニ提出スヘキ規定ナリシモ之カ提出ノ終期未定ナリシ爲メ其ノ提出期間ヲ大正十二年十月十五日迄ト決定シ同年九月一日遞信省告示第千四百二十六號ヲ以テ公布セリ

十三、大正十二年九月一日ノ關東地方ニ於ケル大震災ニ際シ是等震災區域ニ現住シタル受給者ニ對シ同年九月十六日閣令第六號ヲ以テ內閣恩給局長ノ管掌ニ係ル恩給退隱料及遺族扶助料等ノ支給期日及證書謄本交付ニ關スル件ヲ制定シ同年十月渡ノ繰上支給竝ニ亡失又ハ毀損證書ノ特別謄本交付方ヲ公布セラレタルニ因リ內閣恩給局員ヲ遞信省貯金局兼務トシ之ニ貯金局支出官所

屬ノ臨時賚金前渡官吏ヲ命シ給與金ノ支拂ニ當ラシメ支給事務ハ九月二十日ヨリ又謄本交付ハ同十七日ヨリ開始十月二十五日ヲ以テ何レモ終了セリ此間ノ支給口數九千六十八口、金額九十六萬三千二百十八圓二十五錢、特別謄本ノ交付千百三件ナリ

十四、永年ノ懸案ナリシ官吏恩給法、官吏遺族扶助法、軍人恩給法、市町村立小學校職員退隱料及遺族扶助料法、巡査看守退隱料及遺族扶助料法等ヲ統一シタル所謂統一恩給法案カ第四十六議會ニ於テ可決セラレ大正十二年四月十四日法律第四十八號ヲ以テ恩給法ヲ同年八月十六日勅令第三百六十七號ヲ以テ恩給法施行令ヲ又同月二十一日勅令第三百六十九號ヲ以テ恩給々與規則ヲ竝同年十月一日閣令第七號ヲ以テ恩給々與細則ヲ夫々制定執レモ同年十月一日ヨリ之ヲ實施セラレタル結果郵便官署ニ於ケル取扱手續改正ノ必要ヲ生シタルニ因リ同年十一月十日遞信省令第九十二號ヲ以テ年金恩給支給規則ヲ改正即日之ヲ施行シ又大正十三年四月二十日公達第三百二十六號ヲ以テ年金恩給取扱規程ヲ改正シテ即日之ヲ施行セリ今其ノ改正ノ主ナルモノヲ列擧セハ概ネ次ノ如シ

(一)根本法上ノ改正

(イ)失權期給與金ノ月割　從前ノ規定ニ於テモ受給權消滅ノ場合ニ於ケル給與金ハ多クハ月割ナリシト雖モ(a)重罪ノ刑ニ處セラレタルトキ及(b)國籍ヲ失ヒタルニ因リ權利消滅スル場合ハ日割ナリシカ新規定ニ在リテハ是等ノ場合ニ於テモ總テ月割トナリタリ

(ロ)支給停止ノ場合ノ給與金　從來ハ巡査看守退隱料ヲ除クノ外總テ日割ナリシモ新法令ニテハ全部月割トナリタリ

(ハ)權利消滅　從前ノ法令ニ依レハ遺族ノ去籍ハ總テ受給權消滅ノ原因タリシモ新恩給法ニテハ妻ト子ハ自己カ分家ヲ爲ストキ竝ニ公務員若ハ之ニ準スヘキ者ノ妻若ハ子ニシテ分家スル者ニ伴ヒ其ノ家ニ入リタルトキハ權利消滅セサルコトトナレリ

(ニ)死亡期給與金ノ支給順位　從來ハ之カ支給方ニ關シ何等ノ規定ナカリシ爲メ一般民法ノ規定ニ依リ相續人ニ支給シ來リタルモ新恩給法令ニ於テハ扶助料請求順位ト同樣即チ一、妻二、未成年ノ子　三、夫　四、父　五、母　六、成年ノ子　七、祖父　八、祖母　九、相續人ト特定セラル但シ未成年ノ子ハ未婚者ニ限リ又夫及成年ノ子ハ不具癈疾ニシテ生活資料ヲ得ルノ途ナク且之ヲ扶養スルモノナキトキニ限ル尤モ相續人トシテ受給スル場合ニハ此ノ制限ナシ

(ホ)巡査看守給助例ニ依ル支給事務ノ移替　各種恩給法令統一ノ結果從來臺灣ニ於テ支給シ來リタル巡査看守給助例ニ依ル國庫給助年金モ一般他ノ恩給ト同樣新恩給法ニ於ケル恩給ト看做サルルコトトナリタルニ因リ之カ支給事務ヲ大正十三年一月渡ヨリ遞信省ニ移管セリ

此人員七十八、年額九千九百六十圓ナリトス

(二)手續法上ノ改正

(イ)支給期日ニ關シテハ從來告示ニ讓リタルモ之ヲ支給規則中ニ規定シタリ尚從來東京市內ニ

於テハ

年金文官恩給學校職員及巡査看守退隱料竝ニ以上各種ノ遺族扶助料ハ

十一日ヨリ十五日迄

陸軍竝ニ海軍恩給及其遺族扶助料ハ

十六日ヨリ二十日迄

ノ特例ヲ設ケ郵便局窓口繁閑ノ調節ヲ企圖シタルモ市內在住受給者ハ總數僅カニ一萬ニ過キス且新恩給法ニ於テハ文官恩給陸軍恩給海軍恩給等ノ區別ヲ廢止シタルヲ以テ旁々此ノ特例ヲ廢シ各地一樣給與金ノ支給期日ハ總テ各其ノ支給期月ノ十一日ヨリ二十日迄ニ之ヲ統一セリ

(ロ)繼續支給ト一時支給ニ關スル規定ノ區分　舊視定ニ於テハ繼續支給ト一時支給ニ關スル適用條文雖然相前後シテ配置シアリ爲メニ其ノ何レニ適用スヘキ規定ナルヤ疑義ヲ生スルモノアリタルヲ以テ新規定ニ於テハ各條ノ配置ニ變更ヲ加ヘ兩者ニ共通セル規定ヲ總則ニ一括シ其ノ他ハ總テ繼續支給ト一時支給トニ判然之カ區分ヲ爲シタリ

(ハ)一時限給與金ニ對スル支給請求書ノ廢止　從來一時限給與金ノ支給ヲ受ケムトスル者ハ之カ請求書ニ給與ニ關スル辭令書ノ寫ヲ添付支給局ヲ經由貯金局ニ提出ヲ要シタルモ改正規定ニアリテハ裁定官廳ヨリノ裁定通知書ニ依リ貯金局ニ於テ支給通知書ヲ發行支給局ヲ經

テ受給者ニ交付スルコトトシ支給請求書ノ提出ヲ全廢シ以テ手續ノ簡捷ヲ企圖セリ

(ニ)保管證書ノ再發　給與金ヲ郵便貯金ニ振替預入ノ爲メ證書寄託ノ受給者ニ交付スル保管證書カ亡失又ハ毀損ノ場合ニ於テモ從來何等之ニ關スル規定ナカリシヲ以テ之カ再交付ニ關スル規定ヲ設ケタリ

(ホ)恩給ニ對スル印鑑屆受入通知書ノ廢止　裁定官廳ヨリ貯金局ニ送付スル恩給裁定通知書ニハ受給者ノ現住所支給局名ヲ記載スルコトトナリタルニ因リ恩給ニ對シテハ貯金局ヨリ直ニ氏名票ヲ支給局ニ送付スルコトトシ從來ノ印鑑受入通知書ヲ廢止セリ

(ヘ)種類別記號廢止　新恩給法實施ト共ニ各種恩給證書ノ記號改定セラレタルヲ機トシ當該證書記號ヲ以テ受給者原簿及氏名票ヲ整理スルコトトシ從來ノ種類別記號ヲ廢止セリ但シ證書ニ記號ナキ左ノ年金及恩給ニ對シテハ各其ノ下記ノモノヲ以テ便宜證書記號ト看做シ取扱フコトトセリ

旭日勳章年金　い

金鵄勳章年金　ろ

特別年金　は

外國人恩給　に

(ト)支給局變更手續ノ改正　從前ノ規定ニ依レハ支給局變更請求書ヲ受理シタルトキハ直ニ之ヲ貯金局ニ送付シ新氏名票ノ廻送ヲ俟テ印鑑屆ヲ徵シタルヲ以テ該請求書ノ印鑑審査不能ノ爲メ舊支給局ノ印鑑ト新支給局ノ印鑑ト相違スルコトアルモ之ヲ發見スルノ途ナク一面

受給者ハ改印屆ヲ提出セスシテ給與金ヲ受領スルコトヲ得又他面ニ於テハ代人ニ於テ本人ノ印鑑ヲ僞造シテ本請求ヲ詐取スル等ノ事故多カリシニ由リ改正規定ニテハ新支給局ニ於テ請求書ヲ受理シタル場合ニアリテモ總テ之ヲ舊支給局ニ廻送シ舊支給局ハ氏名票及印鑑屆又ハ支給案內書ト共ニ之ヲ貯金局ニ送付シ貯金局ニ於テハ該請求書類ヲ審査ノ上原簿及氏名票等ニ相當訂正ヲ加ヘタル上印鑑屆及氏名票ヲ新支給局ニ送付スルコトトシ以テ印鑑審査ノ完全ヲ期スルト共ニ氏名票ノ再調ヲ省略スルコトトセリ

(チ)恩給證書ノ再下付　從來恩給證書ノ亡失毀損等ニ依ル再下付申請書ハ貯金局ニ於テ受理シテ裁定官廳ニ廻送シ證書ノ再下付アリタルトキハ復タ貯金局ヲ經テ之ヲ受給者ニ交付シ來リタルモ新法令ニテハ裁定官廳ニ於テ直接受理及交付ヲ爲スコトトナリタリ而シテ證書ノ再下付アリタルトキハ舊證書ハ無效トナル規定ナルニ舊證書カ金融業者ノ手ニアルカ又ハ盜難等ニ罹リタル場合ニ於テ再下付後無效ノ舊證書ニ依リ支拂ヲナスコトアリ之カ爲メ過誤拂金徵收上徒ラニ手數ヲ要スルコトトナルカ故ニ各裁定官廳ニ於テ證書亡失ノ屆出ヲ受理シタルトキハ其旨貯金局ニ於テ卽報ヲ受クルコトトセリ

(リ)改氏名　從前ノ規定ニテハ恩給扶助料等ノ證書ニ對スル改氏名ノ手續ハ年金證書ノ夫レト同樣貯金局ニ於テ之ヲ爲シタルモ新恩給法令ニ於テハ當該裁定官廳ニ於テ之ヲ爲スコトトナレリ

(ヌ)恩給證書ニ對スル舊證廢止ニ關スル規定　舊年金恩給取扱規程ハ年金ニ對シテノミ舊證廢止ノ規定ヲ爲シタルモ恩給ニ對シテハ何等之カ規定ヲ設ケタリ

(ル)支給案內書　改正規定ニ於テハ一時限給與金ニ對スル支給請求書ヲ廢スルト同時ニ支給案內書ヲ新ニ設ケ支給局ニ於ケル拂渡上ノ對照資料ト爲セリ

(ヲ)受領證書ノ肩書省略　新恩給法實施後ハ各裁定官廳ニ於テ恩給證書ニ受給者ノ肩書記載ヲ省略スルコトトナリタルニ因リ給與金受領證書ニモ同樣之カ記載ヲ省略スルコトトセリ

十五、昭和二年五月勅令第百二十號ヲ以テ金鵄勳章年金令中改正ノ結果閣令第六號ヲ以テ勳章年金增加更正手續制定セラレ金鵄勳章功五級以下及旭日勳章五等以下ノ年金增額セラルルコトトナリタルニ付其ノ增加額支給及新證書ノ交付等ニ關シ同月遞信省令第十五號及同公達第四百六十二號ヲ以テ昭和二年勅令第百二十號ニ依ル增額年金更正規則及同取扱規程ヲ公布シ卽日之ヲ施行セリ

年金增額左ノ如シ

一、金鵄勳章

功五級　〔三百圓〕ヲ〔三百五十圓〕ニ

功六級　〔二百圓〕ヲ〔二百五十圓〕ニ

功七級 「百　圓」ヲ「百五十圓」ニ改正ス

二、旭日章

勳五等 「百二十圓」ヲ「百二十五圓」ニ
勳六等 「百　圓」ヲ「百　十五圓」ニ
勳七等 「八十四圓」ヲ「百　圓」ニ
勳八等 「七　十　圓」ヲ「八　十五圓」ニ
「六　十　圓」ヲ「七　十五圓」ニ
「四十六圓」ヲ「六　十　圓」ニ
「三十六圓」ヲ「五　十　圓」ニ
「二十四圓」ヲ「四　十　圓」ニ改正ス

十六、舊支給法令ニ於テハ權利消滅シタル場合ノ給與金ハ期月ニ拘ハラス支給スル旨官吏恩給法施行規則軍人恩給法施行規則等ニ規定シアリシモ新恩給法令ニ於テハ右ハ支給官廳ノ命令ニ委任スル趣旨ナリトシテ之カ規定ナカリシニ依リ昭和三年二月一日遞信省令第五號ヲ以テ年金恩給支給規則中ニ改正ヲ加ヘ支給期月及期日ニ拘ハラス之ヲ支給スト明示セリ

十七、支給局ニ於ケル氏名票及印鑑屆ノ整理方竝ニ給與金受領證書ノ樣式等改正ノ必要アリタルヲ以テ昭和三年二月一日公達第七十三號ヲ以テ年金恩給取扱規程ヲ改正シ卽日之ヲ施行セリ

十八、一時金支給原簿及支給案內書ハ調製上ノ手數輕減ノ爲樣式改正ノ必要アリタルヲ以テ昭和四年一月二十一日公達第二十七號ヲ以テ年金恩給取扱規程ヲ改正シ卽日之ヲ施行セリ

十九、公務員ノ恩給ニシテ俸給ヲ基礎トスルモノニ在リテハ昭和六年六月ノ減俸ニ伴ヒ其ノ恩給ハ減額セラルルコトト爲リタルモ該減額ハ臨時ノ措置ナルニ鑑ミ右恩給ノ減額ヲ來ス分ニ付テハ之ヲ補給スルノ必要上又教育職員ノ恩給ヲ受ケ再任スル者ハ其ノ恩給ノ停止規定ノ特殊ナル所ヨリシテ事實上減俸ヲ受ケサルト同一ノ結果トナルノ不合理ヲ是正スルノ必要上昭和七年六月十七日法律第十三號ヲ以テ恩給ノ減額補給及停止ニ關スル法律ヲ同年七月二十九日勅令第二百三號ヲ以テ昭和七年法律第十三號施行令ヲ又同月三十日閣令第一號ヲ以テ昭和七年法律第十三號恩給更正手續ヲ夫々公布八月一日ヨリ實施セラルルコトトナリタル結果之等郵便官署ニ於ケル取扱手續制定ノ必要ヲ生シ同年七月三十日遞信省令第二十六號及同省達第四百二十二號ヲ以テ昭和七年法律第十三號ニ依ル恩給更正規則及同取扱規程ヲ公布シ八月一日ヨリ之ヲ施行セリ

今其ノ要點ヲ擧クレハ

(一)增額更正ノモノ

(イ)昭和六年六月ノ減俸ヲ受ケ退職又ハ死亡シタル者ニシテ軍人以外ノ公務員又ハ其ノ遺族ニシテ昭和七年七月三十一日以前ニ裁定ヲ受ケタルモノニ對シ減俸ナカリシト同一程度ニ增額更正ス

(ロ)前項ニ該當スルモノハ一時金タル恩給又ハ扶助料ニ對シテモ更正追給ス

(二)停止額ノ增加　學校職員受給者再就職シ支給停止ヲ爲ス場合ニ於テ減俸以前ニ退職シタル者ニシテ其ノ退職當時ノ俸給年額千百四十圓ヲ超ユルモノハ之ヲ減俸ニ依ル額ト同一程度ニ減額計算ス

(一)職當時ノ俸給年額千百四十圓ヲ超ユルモノハ之ヲ減俸ニ依ル額ト同一程度ニ減額計算ス

二十多年ノ懸案タリシ恩給法改正法律案カ第六十四議會ニ於テ可決セラレ昭和八年四月八日法律第五十號ヲ以テ恩給法ヲ同年九月九日勅令第二百三十六號ヲ以テ恩給法施行令及勅令第二百三十七號ヲ以テ恩給給與規則ヲ夫々改正執レモ同年十月一日(一部ハ昭和九年四月一日)ヨリ實施ノコトトナレリ今其ノ主要ナル改正點ヲ摘記スレハ左ノ如シ

(イ)普通恩給年限ノ延長　從來ハ文官教育職員又ハ待遇職員ハ在職十五年以上軍人ハ在職十一年以上警察監獄職員ハ在職十年以上ニシテ退職シタル場合ニ普通恩給ヲ受給シ得ラレシモ改正法ニ依リ文官教育職員又ハ待遇職員ハ在職十七年以上准士官以上ノ軍人ハ在職十三年以上下士官以下ノ軍人又ハ警察監獄職員ハ十二年以上ニシテ退職シタル場合トナレリ

(ロ)一時恩給及一時扶助料年限ノ延長　從來ハ在職一年以上ニシテ退職又ハ在職中死亡シタルトキニ支給セラレシモ在職三年以上ト改正セラレタリ

(ハ)基礎俸給ノ變更　退職前ノ俸給年額ハ從來退職當時ノ俸給ヲ基礎トシテ算定セルモ改正法ニ依リ退職前一年內ノ俸給(軍人ニ在リテハ別表ノ假定俸給年額)ノ總額トナリタリ(二三ノ特例アルモ省略ス)

(ニ)國庫納金ノ增額　從來ハ文官教育職員又ハ待遇職員ハ每月俸給ノ百分ノ一ナリシカ改正法ニ依リ百分ノ二トナレリ尙下士官以上ノ軍人又ハ警察監獄職員ハ新ニ每月俸給ノ百分ノ一ヲ國庫ニ納付スルコトトナリタリ(昭和九年四月一日ヨリ實施)

(ホ)低位ノ傷病年金ノ創設　改正法ニ依リ初メテ設ケラレタル制度ニシテ一般公務員カ公務ノ爲永續性ヲ有スル傷痍ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ其カ不具癈疾ノ程度ニ至ラサルモ勅令ニ依リ定メラレタル程度ニ達シ其ノ爲ニ一年以內ニ退職シタル場合又ハ下士官以下ノ軍人ニシテ退職一年以內ニ之カ爲一種以上ノ兵役ヲ免セラレタル場合ニ支給セラル(昭和九年四月一日ヨリ實施)

(ヘ)特殊扶助料ノ增額　茲ニ所謂特殊扶助料トハ公務員カ公務ニ基因シテ死亡シタル場合又ハ增加恩給ヲ併給セラルル者ノ死亡シタル場合ノ扶助料ニシテ改正法ニ依リ新ニ此等ノ受給者ニ對シテハ最初ノ五年間ハ從來ノ額ニ其ノ十分ノ三ニ相當スル金額ヲ加給セラルルコトトナリタリ

(ト)再任ノ場合ニ於ケル一時恩給ノ控除　改正法ニ依リ新ニ設ケラレタル制度ニシテ一時恩給ヲ受ケタル後一定ノ期間內ニ强制的ニ非スシテ再就職シタル者ニ普通恩給ヲ給スル場合ニハ所定ノ額ヲ控除シタルモノヲ以テ普通恩給ノ年額トセラル

(チ)若年又ハ多額所得停止ノ創設　本年度モ亦改正法ニ依ル新設ニシテ普通恩給ト增加恩給又ハ

傷病年金ト併給セラレサル普通恩給受給者カ三十五歳未滿ノトキハ普通恩給ノ六分ノ一三十五歳以上四十歳迄ノトキハ普通恩給ノ八分ノ一ヲ停止セラレ又恩給年額千圓以上ニシテ勅令ニ依リ定メラレタル恩給外所得ノ年額五千圓ヲ超ユルトキハ恩給ノ支給年額千圓ヲ下ラス且恩給年額ノ二割ヲ超エサル範圍内ニテ其ノ合計額ノ六千圓ヲ超ユル額ノ二割ニ相當スル年額ヲ停止セラル

(リ)教育職員再就職ノ全部停止　從來ハ教育職員再就職スルモ一般ノ規定ニ依ル支給停止ヲ爲サス(再就職ノ俸給ト恩給トノ合算額カ退職當時ノ俸給ニ超ユル場合ニ限リ其ノ超過額ヲ停止ス)又他ノ公務員トシテノ在職年數トノ通算ヲ爲ササリシモ改正法ニ依リ此ノ例外規定ハ削除セラレ一般ノ規定ニ依リ再就職ノ場合ニハ全部支給停止ヲ爲スト共ニ他ノ公務員トシテノ在職年數トノ通算ヲ爲スコトトナレリ

(ヌ)失權範圍ノ擴張　從來六年以上ノ懲役若ハ禁錮ノ刑ニ因リ失權シタルヲ二年ヲ超ユル懲役若ハ禁錮ノ刑ニ因リ失權ノコトニ改正セラル尙在職中ノ職務ニ關スル犯罪(過失犯ヲ除ク)ニ因リ一年未滿ノ禁錮ノ刑ヲ含マス)ニ處セラレタルトキハ失權ノコトトナレリ又婚姻ニ因ル失權ハ從來ハ屆出ヲ爲シタル婚姻ニ止マリシカ屆出ヲ爲ササルモ事實上婚姻關係ト同樣ノ事情ニ入リタリト認メラルルモノハ裁定官廳ハ恩給審査會ニ諮問ノ上失權セシムルヲ得ルコトニ改正セラレタリ

(ル)受給權調査ノ確立　從來ハ裁定後ニ於ケル權利ノ調査ニ付テ何等積極的關與規定ナカリシカ改正法ニ依リ裁定官廳ニ於テ大略次ノ如キ方法ヲ以テ調査スルコトトナリタリ

(1)受給者ヨリ提出セシムヘキ書類　調査票及戸籍抄本又ハ謄本

(2)提出先　裁定ヲ爲シタル官廳(郵便局ニ於テハ受理セス)

(3)提出時期　隔年即チ陸軍軍人及警察監獄職員竝其ノ遺族ハ昭和ノ偶數年其ノ他ハ昭和ノ奇數年ニシテ提出月ハ公務員ハ一月遺族ハ七月而シテ右書類ヲ提出セサルトキハ一期隔リタル後ノ支給期ヨリ支給ヲ一時差止ムルコトトナレリ

二十一、昭和九年三月法律第十二號ニ依リ「癈兵院法」ハ「傷兵院法」ニ改正セラレタルヲ以テ從來ノ「癈兵親族扶助料」ハ之ヲ「傷兵親族扶助料」ニ改メタリ

第二節　處理事項

年金恩給支給業務ハ受給者等ノ權利關係ニ影響ヲ及ホスコト尠少ナラス而モ之ニ關スル法規完備セサル爲メ疑義ヲ生スルコト多ク到底法規明文ニノミ依ルコト能ハサル場合尠カラサルヲ以テ業務執行上自然處理ノ統一ヲ要スルモノアリ今本業務ノ執行ニ關シ處理決定シタル事項ノ重ナルモノヲ示セハ左ノ如シ

一、年金恩給受給者死亡後其生存中ノ給與金ヲ遺産相續人タル無能力者ニ支拂フ場合ニ於ケル便宜處理方ノ制定

受給者死亡後生存中ニ係ル給與金ヲ遺産相續人タル未成年者又ハ禁治産者ニ支拂フヘキ場合ニ於テ後見人ハ戸籍法第百九條ノ屆出ヲナササルモ尚後見人タルヲ失ハス元來後見人タルハ其ノ屆出ニ依リテ初メテ後見人タルニアラス民法第九百一條乃至第九百四條ニ依リ當然其身分ヲ取得スルモノニシテ適法ニ後見人タルモノハ戸籍法上ノ屆出義務ニ違反スルモ尚ホ且完全ニ法定代理人タルヲ妨ケス故ニ受給者ノ相續人ニ對スル後見人ノ屆出ナキモ之ヲ該相續人ノ法定代理人トシテ之ニ支給スルハ敢テ不可ナラス民法第九百十條乃至第九百三條ニ依ル後見人ナキ場合ニ於テハ民法第九百四條ニ因リ所謂親族會召集ノ申請ヲ必要トスルモ給與金額ニシテ小額ナランカ申請費用ト收支償ハサルヘク否ラストスルモ其ノ得ル處僅少ニ過キサル可キヲ以テ特ニ確實ナル引受人アリテ其ノ損害ヲ擔保スルニ於テハ何等危險ナキカ故ニ左ノ如ク便宜處理方ヲ制定シ受給者ノ便宜ヲ圖レリ

(一)民法第九百一條乃至第九百四條ニ依リ後見人タルヘキ被指定者、親權者夫、妻、戸主又ハ被選任者カ未タ戸籍法第百九條ノ屆出ヲ爲ササルモ事實判明ノ場合ハ其儘後見人ニ拂渡スコト

(二)前號ニ依ル後見人ナキ場合ト雖該給與金カ十圓未滿ニシテ且確實ナル引受人カ其拂渡ノ取消其他凡テ國家ニ損害ヲ生シタル時本人ニ代リ直ニ其損害ヲ賠償スヘキ責ニ任スルニ於テハ其儘該相續人ニ拂渡スコト

二、遺族扶助料追徵ニ關スル時效起算點ノ決定

會計法第十九條(現行第三十二條)ハ政府ニ納ムヘキ年度經過後滿五箇年內ニ上納ノ告知ヲ受ケサル者ハ其ノ義務ヲ免ルルコトヲ定ム而シテ扶助料受給者ニシテ裁判ノ結果戸籍ニ異動ヲ來シ當初ヨリ扶助料受給ノ權利ナキコトトナリタル場合ニ於テ既ニ支給シタル扶助料追徵上其ノ時效ノ起算點ハ之ヲ何時トスヘキカ換言スレハ斯ノ如キ場合ニ於テ會計法上政府ニ納ムヘキ年度トハ裁判確定ノ日ノ屬スル年度ヲ以テスヘキヤ將又其支出ヲナシタル年度ヨリスヘキヤニツキ大藏省ノ意見ヲ參酌シ裁判確定ノ日ノ屬スル年度ヲ以テ其ノ時效ノ起算點トナスコトニ決定セリ

三、年金恩給過誤拂徵收方ニ關スル協定變更

年金恩給ノ過誤拂金徵收方ニ關シテハ明治四十三年所管替ノ際四十三年度迄ノ分ハ從前ノ支給廳ニ於テ徵收方取扱ノコトニ協定ノ結果所管變更ノ前後ニ跨ルモノハ其ノ區別ニ從ヒ地方廳及郵便官署ニ於テ各別ニ徵收ノ手續ヲ爲シ來リタルモ斯クテハ同一納入ニ對シ重複ノ手數ヲ勞スルノミナラス其ノ納人無資力ノ爲メ徵收金ヲ貸付金ニ編入スル場合ニ於テモ別箇ノ債務トシテ管理ヲ要スルノ不便アルヲ以テ右過誤拂金徵收ニ關シテハ總テ遞信省所管トシテ取扱フヲ利便トシ大正三年十一月之ニ關シ大藏大臣ヨリ照會アリタルヲ以テ此ノ議ヲ容レ翌十二月以後發見ノ分ヨリ右大藏省來議ノ通取計フコトニ決シ茲ニ之カ協定ヲ變更セリ

四、年金恩給受給者生死不明ノ場合ニ於ケル處理方

受給者ノ生死不明ノ間ハ給與金ヲ支給シ難キノミナラス往々誤拂ヲ釀スノ虞アリ且又誤拂ヲナシタルトキハ之カ回收整理ニ煩雜ナル手數ヲ要スルヲ以テ其ノ生死確定ヲ俟テ之ヲ支給スルコトニ決定セリ

五、恩給未拂金ノ讓渡

軍人恩給受給者死亡シ其ノ家督相續人ノ受クヘキ恩給未拂金ヲ讓受ケタル旨第三者ヨリ通知ニ接シタルカ恩給未拂金ニ對スル權利ハ假令家督相續人ニ移リタリトスルモ恩給タルノ性質ニ變化ナキヲ以テ當然軍人恩給法第四十二條ノ適用ヲ受ケ讓渡シ得サル筋合ニ付讓渡通知ハ之ヲ無效ト看做シ處理スルコトニ決定セリ

六、年金恩給月割給與支拂方

年金恩給受給者ノ權利消滅又ハ停止ノ場合ニ於ケル月割給與金ヲ各支給局ニ於テ算出支給スル向アリ爲ニ過不足拂ノ事故ヲ生シ處理上支障アルニ付各局ニ注意シ必ス當局ノ通知ヲ俟テ支給セシムルコトトセリ

七、年金受領方特別取扱ノ解決

金鵄勳章、旭日勳章年金受領方ニ對スル陸軍省ノ照會ニ基キ審議ノ結果之ニ對シ例外ヲ認ムルモ全然支障ナキノミナラス寧ロ手數省略ノ利益アルヲ以テ特別取扱ヲ認ムルコトトセリ卽チ各受給者年金證書ヲ携帶セサルモ陸軍省副官ノ年金證書所持者タルコト竝ニ金額證明書及委任狀ヲ呈示セルモノニ對シテハ特定ノ郵便局ニ限リ之ヲ支給スルコトトセリ

八、學校職員退隱料支給上加俸算入方ニ關スル處理

學校職員ニシテ退隱料ヲ受クル者再ヒ公務ニ就キタルトキ其ノ受クル給料ト退隱料トヲ合シタル金額カ退職當時ノ給料額ヲ超過スル場合ハ其ノ差額ニ限リ退隱料ノ支給ヲ停止スヘキハ法律ノ明文ノ存スル所ナルカ從來臺灣總督府ニ於テハ加俸ハ(一)公務ニ就キ受クル給料及(二)退職當時ノ給料中ニ之ヲ含マサルモノトシ文部省ハ(一)ニ對シテハ之ヲ含ムモノトシ(二)ニ對シテハ否ラストノ見解ヲ有シ相互意見ノ合致ヲ缺キタルモ本件ノ如キハ受給者ニ多大ノ利害關係ヲ及ホスモノナルヲ以テ之カ統一ヲ圖リ終ニ總理大臣ノ決裁ヲ經テ兩者トモ加俸ヲ合算シタルモノヲ以テ退隱料支給額ヲ決スルコトトナリタリ（但シ本項ハ大正十年法律第七十二號ニ依リ自然消滅トナレリ）

九、年金恩給給與請求上證書呈示方ノ決定

年金恩給支給規則第五條(現行第八條)ハ受給者ニシテ給與金ノ支給ヲ受ケントスルトキハ其證書ヲ呈示シ權利者ナルコトヲ證明スヘキコトヲ定メアリ茲ニ於テカ證書ノ呈示ハ果シテ請求上ノ必要條件ナリヤ將又單ニ權利者タルコトノ證明方法ニ過キサルヤノ議論ヲ生シ若シ規則第五條ヲ後者ノ如ク解スルニ於テハ裁判所ノ判決謄本其他權利者タルコトヲ確證スルモノアルニ於テハ敢テ證書ノ呈示ヲ要セストナスモ規則第五條ハ其ノ請求上ノ必要條件トシテ證書ノ呈示ヲ要

スト定メタルモノト解スルヲ以テ妥當トシ如何ナル場合ト雖モ絶對ニ其支給ノ請求ニハ證書ノ呈示ヲ要スルモノト決定セリ

十、退職給與金ヲ受ケタル學校職員退隱料

市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料法ニ依リ退隱料ヲ受クル者再ヒ公務ニ就キタルカ爲メ退隱料ノ支給ヲ停止スル場合ニ於テ同人カ前ニ退職給與金ヲ受ケタル者ナルトキハ同法第五條第一號ノ退隱料ノ解釋上疑義ヲ生シタルニヨリ文部省ノ意見ヲ參酌シ右ハ同法第四條第三項ニ依リ退職給與金相當額ノ十分ノ一ヲ控除シタル額ト解スルコトニ局議決定セリ（但シ本項ハ大正十年法律第二十號ニ依リ自然消滅トナレリ）

十一、回收困難ナル恩給證書ニ對スル最終給與金處理方

恩給受給者死亡ノ場合及扶助料受給者（先順位者）死亡又ハ失權ノ場合ニ於テ恩給證書カ他人ノ手裡ニ在リテ之カ回收困難ナルカ爲メ當該證書ニ對スル最終支給ノ金額ヲ受取ルコト能ハサルモノニ對スル處理方ニ關シ恩給局ト協議ノ上事情ニ依リ證書ノ謄本ヲ下付スルコトニ決定シ其ノ旨大正八年十二月貯規第一二七三號ヲ以テ各局ニ通牒セリ

十二、明治九年陸軍恩給令ニ依リ受クル給與金ノ時效起算點ノ決定

明治九年太政官達陸軍恩給令ニ依ル受給者カ給與金請求ヲ一箇年以上怠リタルトキハ該令第九十四條ニ依リ一箇年ヲ經過シタル以前ノ給與金ハ請求ノ權利ヲ失フヘキコトトナルヘキモ右一箇年間ノ時效ノ起算點ニ關シ何等明文ノ存スルモノナク疑義ヲ生シタルヲ以テ恩給局ノ意見ヲ參酌シ支拂期日滿了ノ月ノ翌月ヨリ起算シ一年ヲ經過シタル時即翌年ノ應當月ノ前月末ニ於テ右請求權ノ時效完成トナスコトニ決定セリ

十三、前受給者死亡期ノ給與金支給ニ關スル協定

恩給受給者死亡期ノ給與金受領者カ新法ニ依リ夫又ハ成年ノ子ナル場合ニ於テ是等ノ者カ果シテ恩給法第七十四條ニ該當スルヤ否ヤ即チ生活資料ヲ得ルノ途ナク且之ヲ扶養スル者ナキヤ否ヤハ郵便官署ニ於テハ之カ調査資料ニ乏シキヲ以テ內閣恩給局トモ協定ノ上是等該當者ノ請求ニ對シテハ先ツ扶助料ノ裁定ヲ受ケタル上其ノ扶助料證書ヲ提示セシメ之ニ依リ正當權利者タルコトヲ確メ支給スルコトトセリ

十四、受給者原簿及氏名票中受給者ノ元官職名ノ記入廢止

大正十二年法律第四十八號恩給法實施以後ハ裁定廳ニ於テ恩給證書ニ受給者ノ元官職名ノ記載ヲ爲ササルコトトナリタル結果給與金受領證書ノ記載方モ亦證書面ノ如ク改正セラレタルニ依リ受給者原簿及氏名票ニモ之カ記入ノ必要乏シキニ至リタルヲ以テ昭和四年九月以降其ノ記入ヲ廢止シ處務能率ノ增進ニ資セリ

十五、年金恩給過誤拂金返還請求權ノ消滅時效期間變更

從來年金恩給過誤拂金返還請求權ノ消滅時效ハ會計法ノ五年ヲ適用シ來リタルモ右ハ大正十一

年ヨリ實施ノ新會計法ノ解釋上民法ヲ適用スヘキニアラサルヤノ疑義ヲ生スルニ至リ關係ノ向トモ審議ヲ重ネ遂ニ省議ノ結果昭和五年九月ヨリ民法ノ一般消滅時效ノ十年ヲ適用スルコトトナレリ

十六、昭和八年法律第五十號恩給法改正法ノ實施ニ伴ヒ取扱上ノ便宜ニ資スル爲左記ノ如ク處理方內閣恩給局ニ交涉ヲ爲セリ

(一)若年者ノ一部停止、特殊扶助料ノ增額及巡査看守退隱料ヲ文官ノ普通恩給ニ改定ノ爲一時恩給ノ控除支給ヲ要スルモノハ恩給證書面ノ普通年額ノ左傍ニ此等特殊ノ給與額竝其ノ期間ヲ表示スルコト

(二)外國在住恩給受給者ノ身分證明ハ在外公館ニ於テモ之ヲ爲スコト

第三節　訴訟判例

一、年金差押無效確認訴訟

年金受給者奧谷幸吉ノ債權者小針孫太郎ノ申請ニヨリ當局長ヲ第三債務者トシテ年金ノ差押及轉付命令ノ送達ヲ受ケタルヲ以テ之ニ應シ相當處理濟ナリシカ其後受給者ノ他ノ債務者廣澤國藏ナル者ノ申請ニヨリ重ネテ同一年金ノ差押竝ニ轉付命令ノ送達アリシヲ以テ當局ハ前ノ差押及轉付命令ヲ有效トシ後ノ命令ニハ之ニ應セサルモノトシ其旨債權者及裁判所へ通知シタルニ

債權者廣澤國藏及受給者奧谷幸吉ハ共同原告トシテ國及前ノ差押債權者小針孫太郎ヲ被告トシテ前ノ差押及轉付命令ノ無效確認訴訟ヲ提起シタリ其ノ理由トスル所ハ小針孫太郎ノ債權ハ虛僞ノ公正證書ニ基キタルモノニシテ隨テ之ニ依ル差押及轉付命令ハ無效ナリト云フニアリ當局ニ於テハ其債權ノ內容如何ヲ問ハス形式上缺クル所ナキ正當ノ命令ヲ受ケタル以上ハ之レカ取消又ハ無效確認ノ判決アル迄ハ後ニ發セラレタル差押及轉付命令ニ應ス可キ限リニアラスト主張シ辯論開始ノ結果東京地方裁判所ニ於テハ總テ金鵄勳章年金ハ一身ニ專屬スルモノニシテ差押及轉付ヲ許ス可キモノニアラストシテ原告廣澤國藏ノ請求ヲ棄却スルト共ニ小針孫太郎ノ申請ニ係ル差押及轉付ハ之ヲ無效トストノ判決ヲ爲セリ該判決ノ理由ハ省議ト其見ル所ヲ異ニシ首肯シ得サル所ナレトモ元來本件ハ前記ノ差押及轉付命令ト虛僞ノ公正證書ニ基クコト判明シ隨ツテ判決ノ主文タル無效確認ニ對シテハ之ヲ認容スルノ外ナキヲ以テ控訴ヲ提起セス此儘年金ハ受給者本人ニ交付スルコトトナシタルモ其後大審院ノ判例ハ年金ハ一身ニ專屬スルモノトシテ差押フルコトヲ得サルモノトセリ

二、恩給差押ニ關スル確定

陸軍恩給受給者溝口淸俊ニ對スル債權者園田敬助ノ申請ニ依リ鹿兒島區裁判所ヨリ郵便貯金局長ヲ第三債務者トシテ貸金請求ノ爲ニスル債權差押命令ト共ニ債權轉付命令ノ送達アリタルモ元來恩給給與金ハ差押フルコトヲ得サルモノナルヲ以テ之ニ應セサルコトニ決議シ其ノ旨鹿兒

島區裁判所及債權者ニ通告シタルニ差押債權者ハ此ノ措置ヲ不當トシ更ニ貯金局長ヲ相手取リ轉付債權請求ノ爲メ東京區裁判所ニ訴訟ヲ提起セリ仍テ當局代表者ヲシテ軍人恩給ノ債權ハ軍人恩給法第四十二條ニ差押ノ禁止明文アルヲ以テ之ニ應シ難キ旨ヲ主張セシメタルニ判事ハ職權審理ニ依リ恩給ハ原權ト個々ニ發生スル受給權トヲ問ハス凡テ公權ナルヲ以テ民事裁判所ノ管轄ニ屬セストシテ之ヲ却下セリ然ルニ原告ハ尚ホ之ニ服セス更ニ東京地方裁判所ヘ控訴シタルニ同所ハ恩給ハ固ヨリ公權ナリト雖訴訟手續ニ關シテハ便宜一般私權ト同樣ニ看做ス可ク是レ民事訴訟法ノ明文ニ照ラシテ明ナリ隨ツテ之カ支拂請求權ハ司法裁判所ノ管轄ニ屬スヘキモノトシ第一審判決ヲ破棄シタル上恩給ノ差押ニ關シテハ被告ノ主張ヲ正當トシ原告ノ請求ヲ棄却セリ然ルニ控訴人ハ尚ホ之ニ服セス遂ニ大審院ニ上告シタリ然ルニ同院ハ民事訴訟法第六百十八條第二項ニ文武ノ官吏ノ恩給ハ一箇年間三百圓ヲ超過スルトキハ其超過額ノ半額ヲ差押フルコトヲ得ト規定シタレトモ同法ノ後ニ公布サレタル軍人恩給法第四十二條ニハ恩給ハ負債ノ抵償トシテ之ヲ差押フルコトヲ得スト規定セルヲ以テ民事訴訟法第六百十八條第二項ハ軍人ノ恩給ニ對シテハ其ノ適用ヲ除外サレタルモノトスルノ理由ヲ以テ原告ノ請求ヲ棄却スト云フノ判決アリ遂ニ軍人恩給法ニ依ル恩給モ差押ヘ得サルコトニ確定セリ

三　國稅滯納處分ニ依ル年金恩給ノ差押

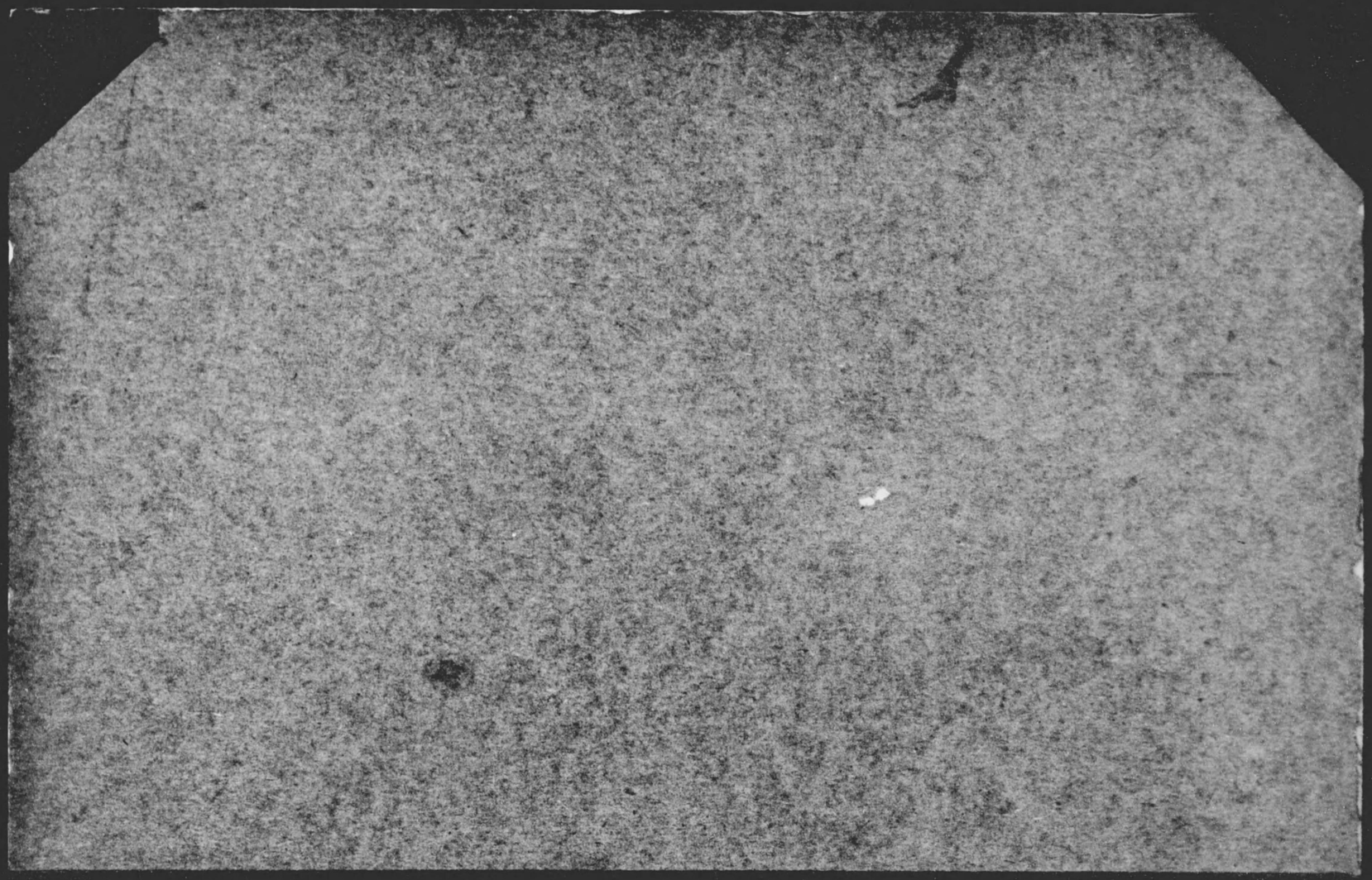
從來國稅滯納處分ニ依ル年金恩給ノ差押ニ關シテハ受給者ノ所在地ヲ管轄スル收稅官吏ヨリノ差押通知ニ應シ來リシモ右ハ第三債務者タル貯金局ノ所在地ヲ管轄スル收稅官吏ニ於テ差押ヲ爲シタルモノニ非サレハ違法ナリトノ行政裁判所ノ判例(大正十五年第一〇三號)ノ次第モアリ大藏省トモ交涉ノ結果爾來貯金局ノ所在地ヲ管轄スル收稅官吏ノ差押ニ限リ應スルコトニ確定セリ

昭和十一年三月二十四日印刷
昭和十一年三月二十六日發行

貯金局

四

年

記

明治十一年十二月三日印刷
明治十一年十二月五日發兌